

GP-PRO/PBIII for Windows
機器接続マニュアル
補足版

(株)安川電機
MP2000/MP900/CP9200SH
プロトコル

株式会社デジタル

GP-PRO/PBIII for Windows 機器接続マニュアル補足版の読み方

本補足版はGP-PRO/PBIII for Windows 機器接続マニュアル(PLC 接続マニュアル)の(株)安川電機に関する箇所の抜粋です。

PLC接続に関する一般的な説明、マニュアル表記のルールに関しましては、お手元の機器接続マニュアル(PLC接続マニュアル)をご覧ください。

Factory Gateway をご使用になる場合は、本書中のGP/GLCをFactory Gatewayと読み替えて接続してください。

インストールについて

CD-ROMに入っている作画・通信用のファイルをパソコンにインストールします。この作業はすでにパソコンに下記の対象ソフトのいずれかがインストールされていることを前提とします。(ソフトウェアのインストールについては、各「オペレーションマニュアル」参照)。作画・通信用ファイルはご使用になるすべての対象ソフトウェアにインストールしてください。

■ 対象ソフトウェア

- GP-PRO/PBIII for Windows Ver. 2.1以上
- Pro-Server with Pro-Studio for Windows Ver. 3.0 *1

対象ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。

CD-ROM内のファイル(CP9200H.exe)をダブルクリックし、起動させてください。

セットアップが始まりますので、指示通りにインストールを行ってください。

重要

・GP-PRO/PBIII for Windows を使用する場合は、[接続機器]から[(株)安川電機]-[安川電機 MP2000/MP900/CP9200SH]を選択してください。

*1 Factory Gateway、GP-Web Ver. 1.0 以上およびGP-Viewer Ver. 1.0 以上を使用する場合は、インストール先にPro-Server with Pro-Studio for Windowsのフォルダを選択します。

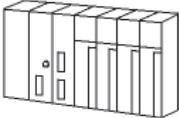
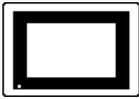
2.4 (株)安川電機製 PLC

2.4.1 システム構成

(株)安川電機製 PLC と GP を接続する場合のシステム構成を示します。

< 結線図 > は 2.4.2 結線図をご参照ください。

Memocon-SC シリーズ (リンク I/F 使用)

CPU	リンク I/F	結線図	使用可能ケーブル	ターゲット機
	通信 モジュール 			
U84, 84J	JAMSC-C8110	RS-232C < 結線図1 >	(株)安川電機製 メモバスケーブル JZMSZ-W1015-21 ^{*1*2}	GP/GLC シリーズ
U84S	JAMSC-C8610			ST401
GL40S	JAMSC-IF61 JAMSC-IF41A			
GL60H, GL70H	JAMSC-IF60 JAMSC-IF61			
GL60S	JAMSC-IF60 JAMSC-IF61	RS-232C < 結線図2 >		GP/GLC シリーズ
	JAMSC-IF612			ST401

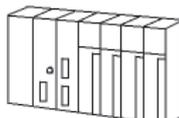
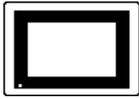
*1 GP-270/GP-370/GP-377/GP-377R シリーズには、コネクタケースのサイズ上使用できません。

*2 ST401 に使用する場合は、9P-25P 変換コネクタが必要です。



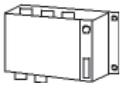
- 通信モジュールを複数使用して、同時に最大 GP4 台と接続ができます。

Memocon-SC シリーズ (CPU 直結)

CPU	結線図	使用可能ケーブル	ターゲット機
			
GL120	RS-232C < 結線図3 >	(株)安川電機製 JZMSZ-120W0200 ^{*1}	GP/GLC シリーズ
			ST401

*1 ST401 に使用する場合は、9P-25P 変換コネクタが必要です。

Control Pack シリーズ (CPU 直結)

CPU *1	結線図	使用可能ケーブル	ターゲット機
			
CP-9200 CP-9200H	RS-232C < 結線図1 >	(株)安川電機製 JZMSZ-W1015-21 *2*3	GP/GLC シリーズ ST401

*1 CP-9200、CP-9200H のマシンコントローラ 4CN、6CN に接続します。

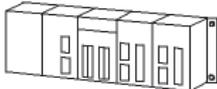
*2 GP-270/GP-370/GP-377/GP-377R シリーズには、コネクタケースのサイズ上使用できません。

*3 ST401 に使用する場合は、9P-25P 変換コネクタが必要です。

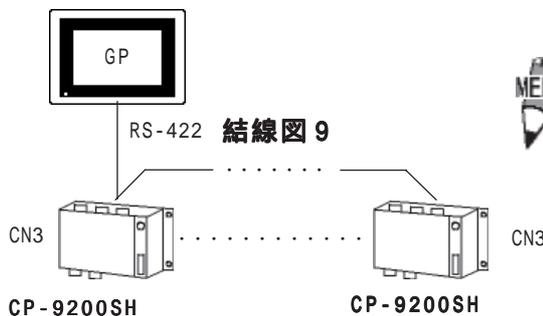


・ CP-9200、CP-9200H は同時に 2 台と接続ができます。2 台の GP を同時に使用する場合は、GP のシステムエリアが重ならないように設定してください。

Control Pack シリーズ (リンク I/F 使用)

CPU	リンク I/F	結線図	ターゲット機
			
CP-9200SH *1	JACP-317217 (CN1)	RS-232C < 結線図7 >	GP/GLC シリーズ ST401
	JACP-317217 (CN2)	RS-232C < 結線図8 >	GP/GLC シリーズ ST401
	JACP-317217 (CN3)	RS-422 < 結線図9 >	GP/GLC シリーズ ST400

*1 1:n 接続の場合

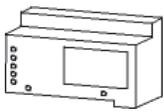
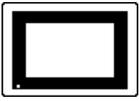


・ システムの中で使用する GP は、必ず 1 台にしてください。
 ・ リンク上には GP 1 台に対し、CPU 最大 31 台接続できます。
 ・ CPU 設定は GP の仕様上により 32 号機までの設定となり、33 号機以上の設定は使用できません。



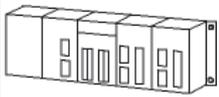
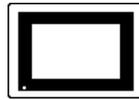
・ CN1、CN2、CN3 の同時接続ができます。

Memocon Micro (CPU 直結)

CPU	結線図	ターゲット機
		
Micro *1	RS-232C < 結線図5 >	GP/GLC シリーズ
		ST401

*1 comm1ポートに接続します。

PROGIC-8シリーズ (CPU 上のリンク I/F 使用)

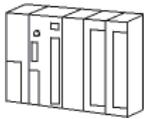
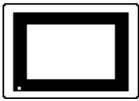
CPU	結線図	使用可能ケーブル	ターゲット機
			
PROGIC-8 *1	RS-232C < 結線図4 >	(株)安川電機製 JEPMC-W5310-03 *2*3	GP/GLC シリーズ
			ST401

*1 PLC ユニット上の PORT1(9P)または PORT2(15P)に接続します。

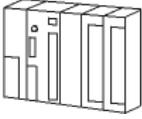
*2 PORT1 接続時のみ使用できます。PORT2 は 15P 仕様のため、使用できません。

*3 ST401 に使用する場合は、9P-25P 変換コネクタが必要です。

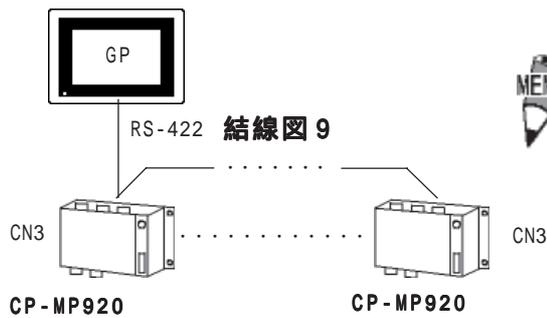
Memocon-SCシリーズ (GL120/GL130)(リンク I/F 使用)

CPU	リンク I/F	結線図	ターゲット機
	計算機 リンク ユニット 		
GL120 GL130	JAMSC-120MON27100	RS-422 < 結線図6 >	GP/GLC シリーズ
			ST400

MP900 シリーズ (リンク I/F 使用)

CPU	リンク I/F	結線図	ターゲット機
	計算機 リンク ユニット 		
MP930	CPUユニット上の MEMOBUSポート (PORT1, PORT2)	RS-232C <結線図7>	GP/GLCシリーズ ST401
MP920	CPUユニット上の MEMOBUSポート (PORT1, PORT2)	RS-232C <結線図7>	GP/GLCシリーズ ST401
	JEPMC-CM200 (CN1, CN2)		GP/GLCシリーズ ST401
	JEPMC-CM200 *1 (CN3)	RS-422 <結線図9>	GP/GLCシリーズ ST400

*1 1:n 接続の場合

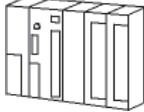


- ・ システムの中で使用する GP は、必ず 1 台にしてください。
- ・ リンク上には GP1 台に対し、CPU 最大 31 台接続できます。
- ・ CPU 設定は GP の仕様上により 32 号機までの設定となり、33 号機以上の設定は使用できません。

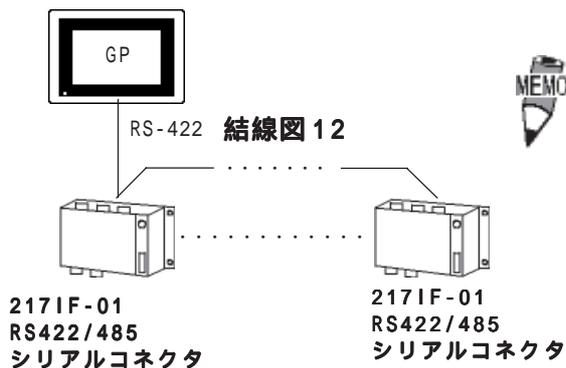


- ・ PORT1, PORT2, CN1, CN2, CN3 の同時接続ができます。

MP2300 シリーズ (リンク I/F 使用)

CPU	リンク I/F	結線図	ターゲット機
			
MP2300	汎用シリアル通信モジュール 217IF-01上の RS232Cシリアルコネクタ	RS-232C <結線図10>	GP/GLCシリーズ ST401
		汎用シリアル通信モジュール 217IF-01上の RS422/485 シリアルコネクタ	GP/GLCシリーズ ST400
	Ethernet通信 モジュール218IF-01上 のシリアルコネク タ	RS-422 1:1通信 <結線図11>	GP/GLCシリーズ ST400
		RS-422 1:n通信 <結線図12>*1	GP/GLCシリーズ ST400

*1 1:n 接続の場合



- ・ システムの中で使用する GP は、必ず 1 台にしてください。
- ・ リンク上には GP 1 台に対し、CPU 最大 31 台接続できます。
- ・ CPU 設定は GP の仕様上により 32 号機までの設定となり、33 号機以上の設定は使用できません。



- ・ 217IF-01 上の RS232C シリアルコネクタ、RS422/485 シリアルコネクタ 218IF-01 上のシリアルコネクタの同時接続ができません。

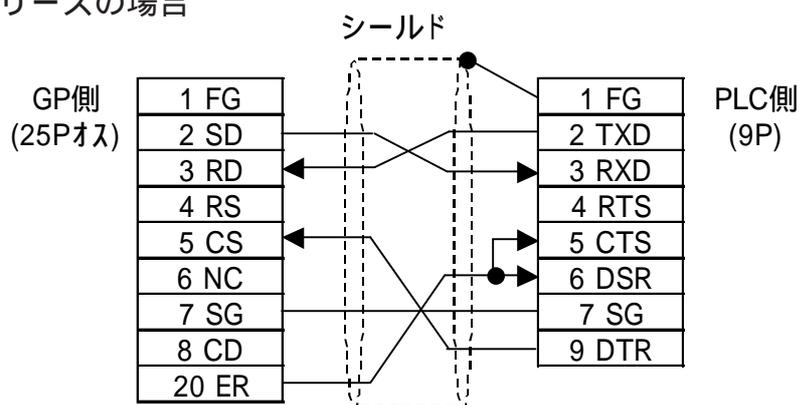
2.4.2 結線図

以下に示す結線図と(株)安川電機の推奨する結線図が異なる場合がありますが、以下に示す結線図でも動作上問題はありません。

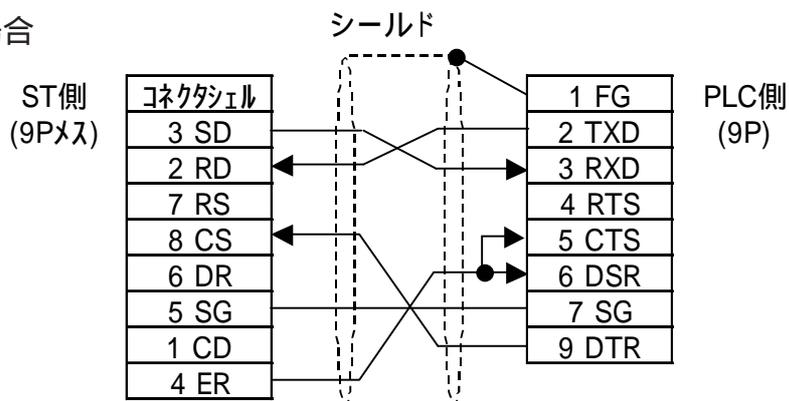
- 強制**
- PLC本体のFG端子はD種接地を行ってください。
詳細はPLCのマニュアルをご参照ください。
- 重要**
- シールド線へのFGの接続は、設置環境によってPLC側、GP側のどちらかを選択してください。(結線例はPLC側に接続した場合の図です。)
 - RS-232C接続の場合は、ケーブル長は15m以内に行ってください。
 - RS-422接続の場合は、ケーブル長は300m以内に行ってください。
 - 通信ケーブルを結線する場合は、必ずSGを接続してください。

< 結線図 1 > RS-232C

GP/GLCシリーズの場合



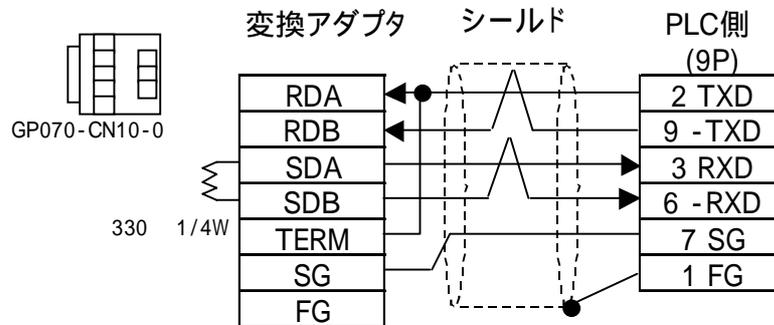
ST401の場合



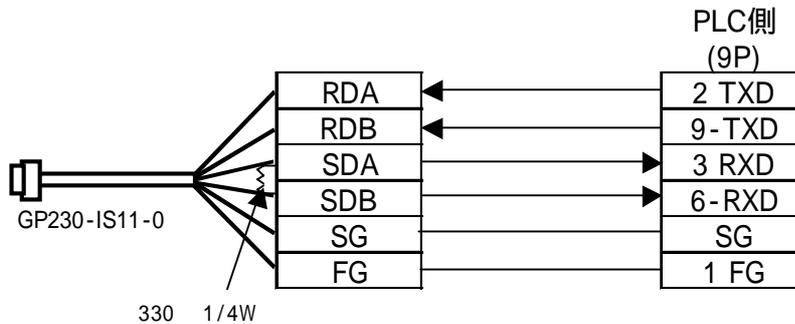
< 結線図 2 > RS-422

GP/GLC シリーズの場合

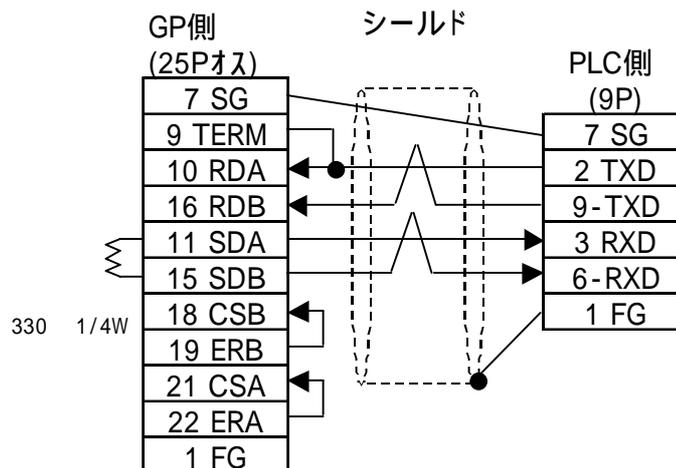
- ・ (株) デジタル製 RS-422 コネクタ端子台変換アダプタ GP070-CN10-0 を使用する場合



- ・ (株) デジタル製 RS-422 ケーブル GP230-IS11-0 を使用する場合

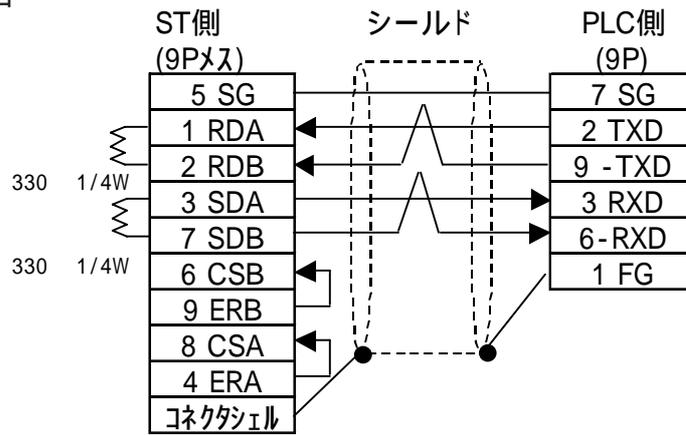


- ・ ケーブルを加工する場合



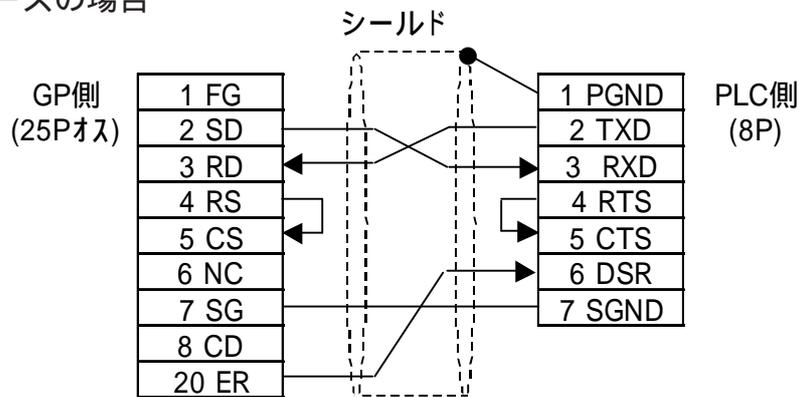
- ・ GP 側シリアル I/F の 9 番ピンと 10 番ピンを接続することにより、RDA-RDB 間に 100 Ω の終端抵抗が挿入されます。

ST400 の場合

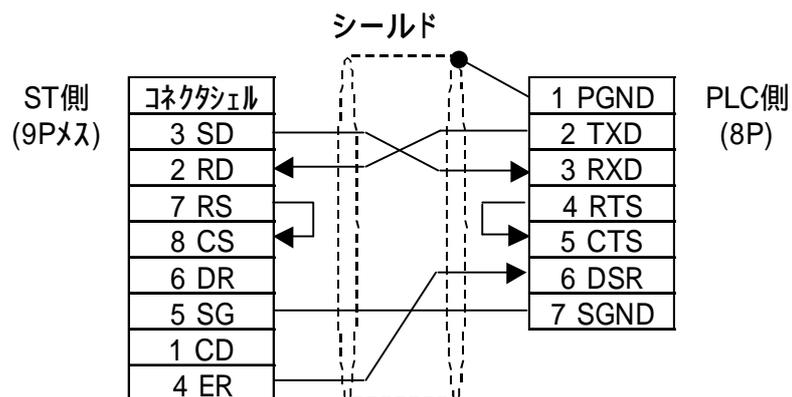


< 結線図 3 > RS-232C

GP/GLC シリーズの場合

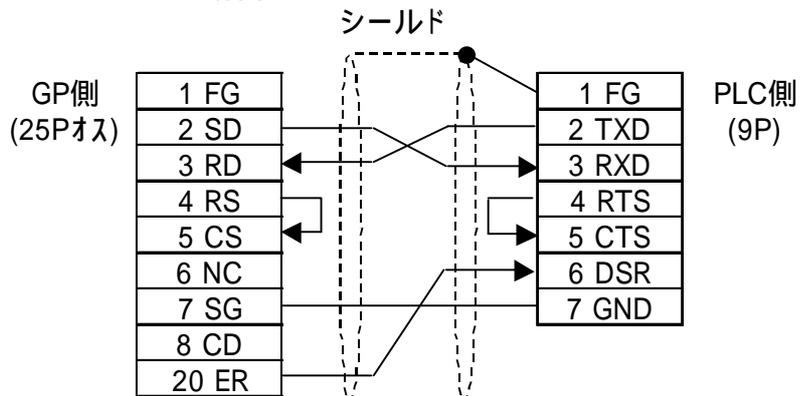


ST401 の場合

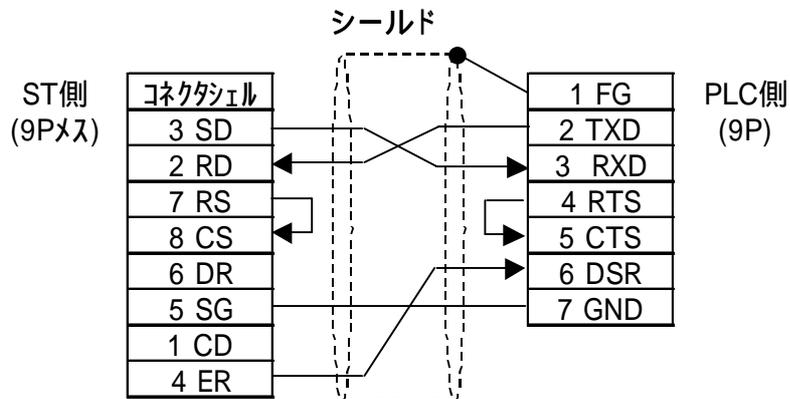


< 結線図 4 > RS-232C

GP/GLC シリーズの場合



ST401 の場合

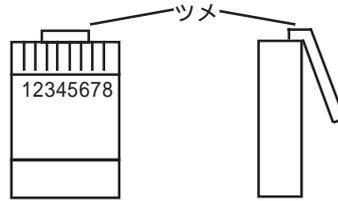


< 結線図 5 > RS-232C

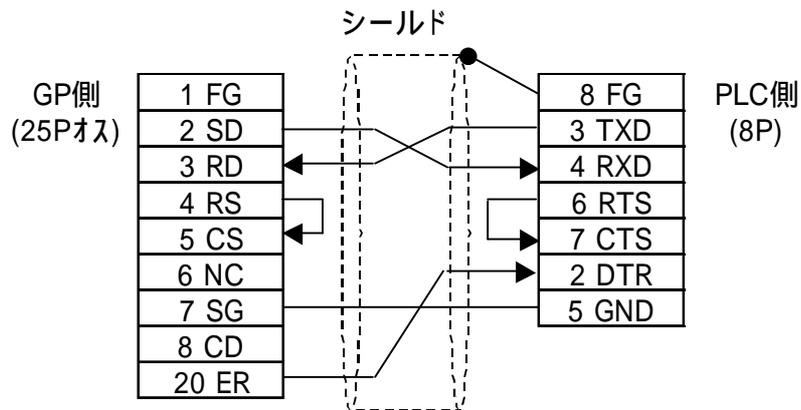


・ PLC 側は RJ45 ジャックです。

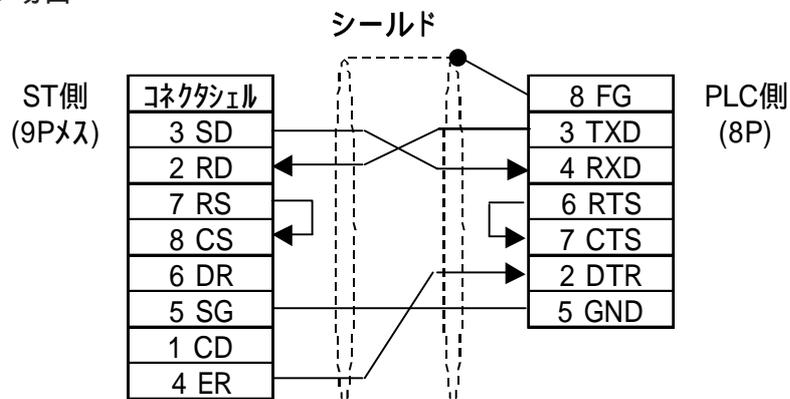
コネクタピン番号



GP/GLC シリーズの場合



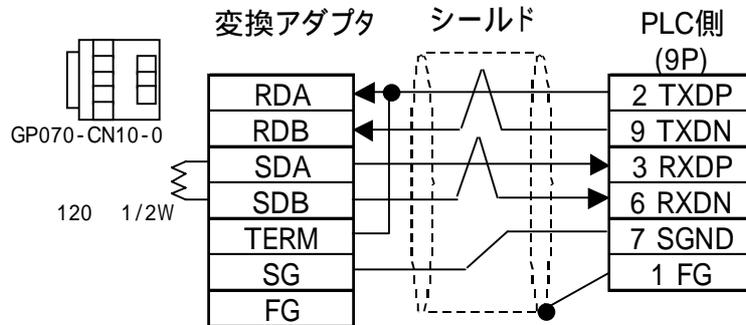
ST401 の場合



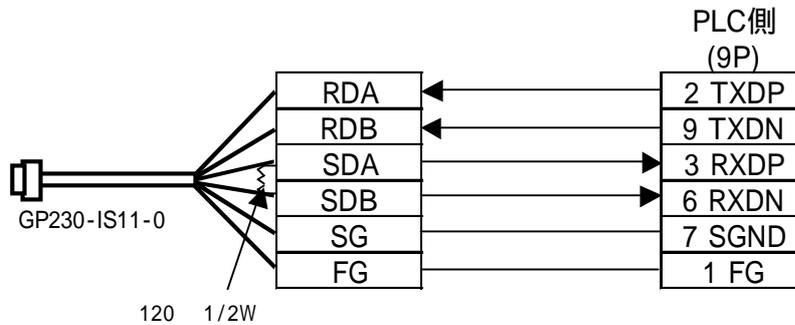
< 結線図 6 > RS-422

GP/GLCシリーズの場合

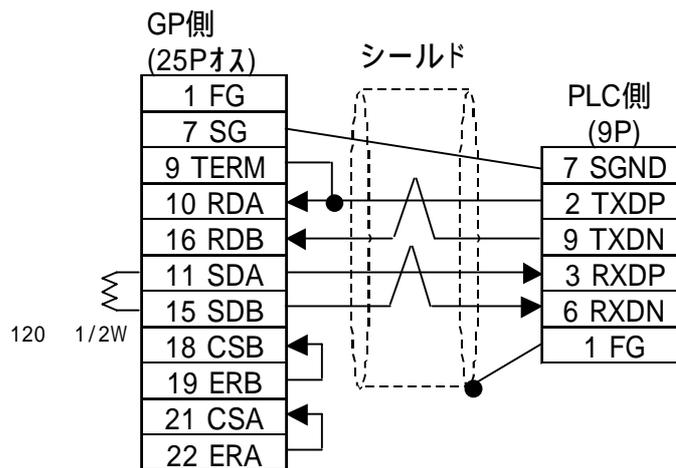
- ・ (株) デジタル製 RS-422 コネクタ端子台変換アダプタ GP070-CN10-0 を使用する場合



- ・ (株) デジタル製 RS-422 ケーブル GP230-IS11-0 を使用する場合

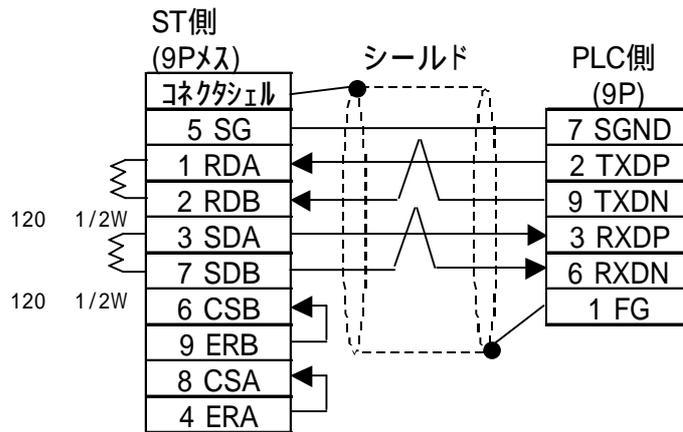


- ・ ケーブルを加工する場合



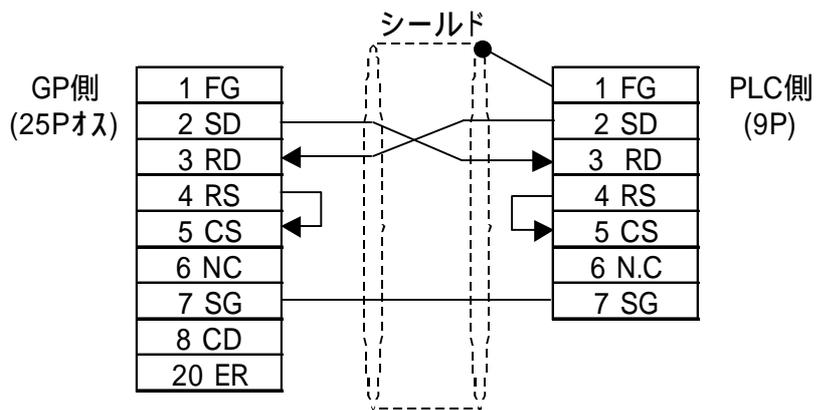
- ・ GP 側シリアル I/F の 9 番ピンと 10 番ピンを接続することにより、RDA-RDB 間に 100 Ω の終端抵抗が挿入されます。

ST400 の場合

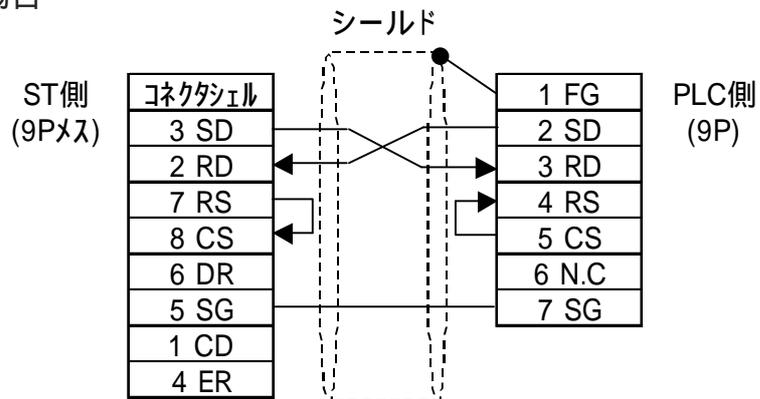


< 結線図 7 > RS-232C

GP/GLC シリーズの場合

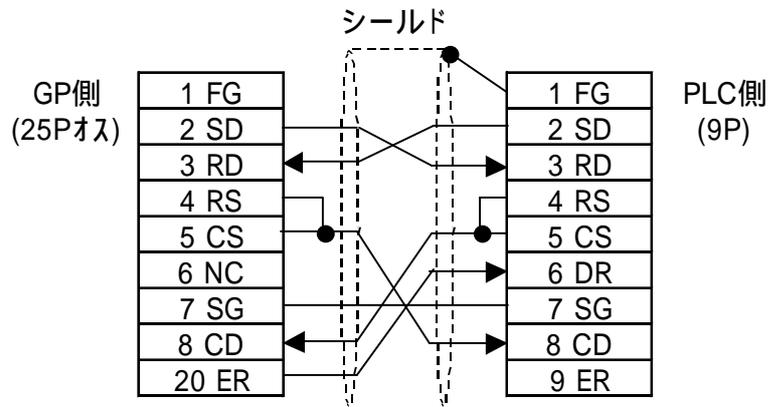


ST401 の場合

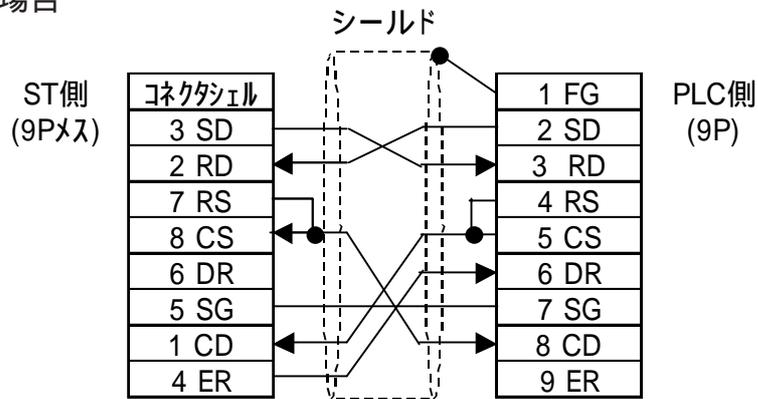


< 結線図 8 > RS-232C

GP/GLCシリーズの場合



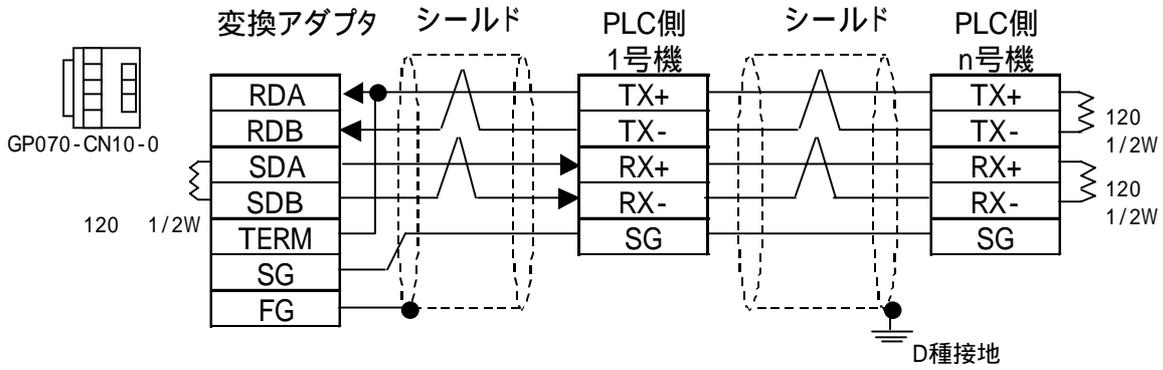
ST401の場合



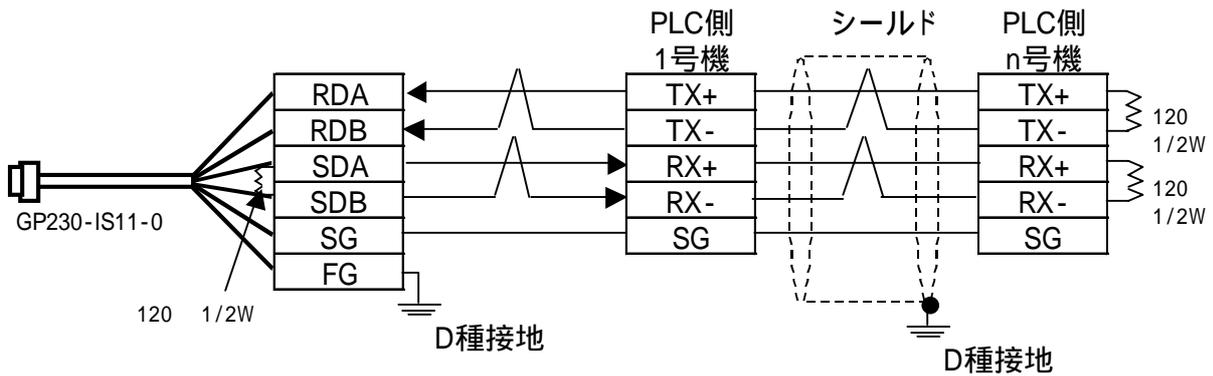
< 結線図 9 > RS-422

GP/GLC シリーズの場合

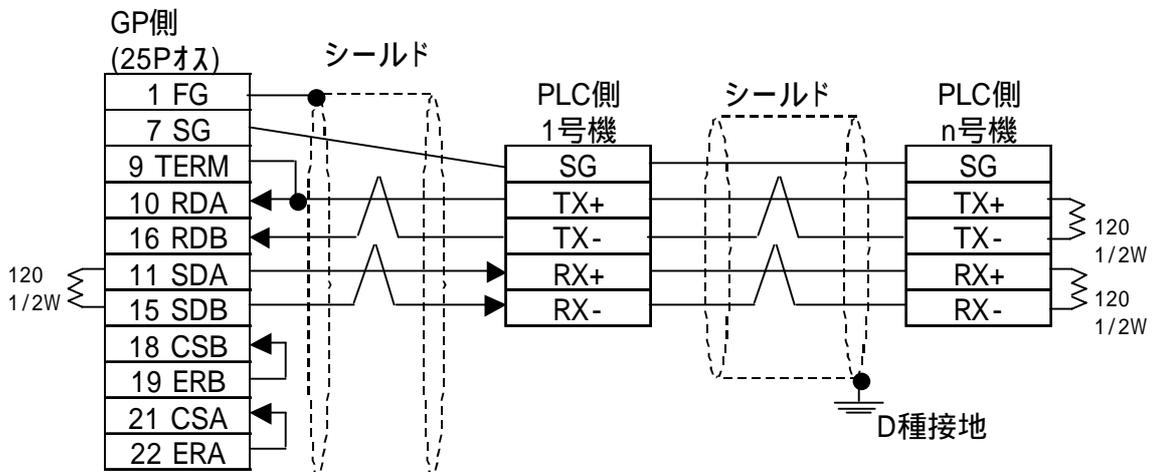
- ・ (株) デジタル製 RS-422 コネクタ端子台変換アダプタ GP070-CN10-0 を使用する場合



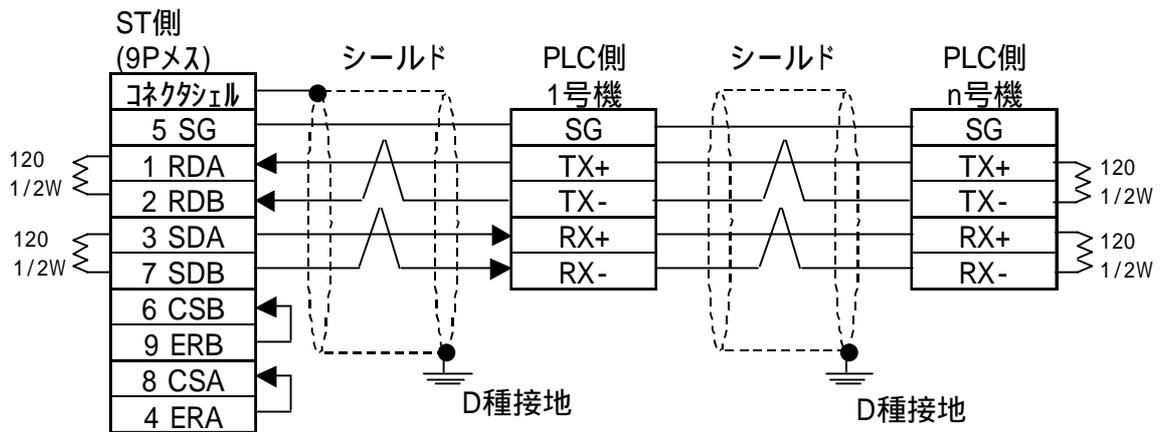
- ・ (株) デジタル製 RS-422 ケーブル GP230-IS11-0 を使用する場合



- ・ ケーブルを加工する場合

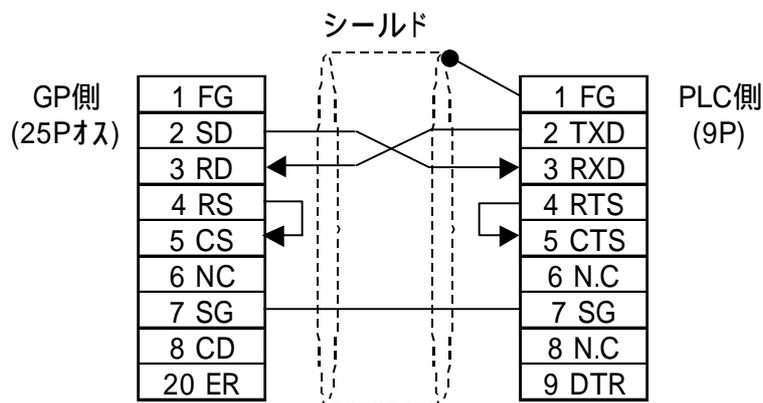


ST400 の場合

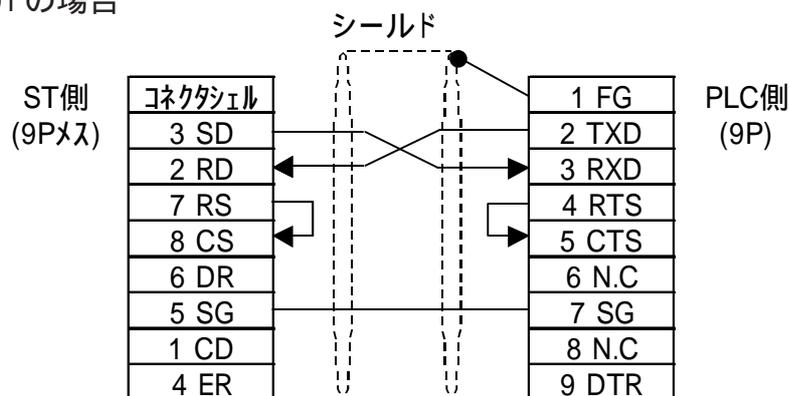


< 結線図 10 > RS-232C

GP/GLC シリーズの場合



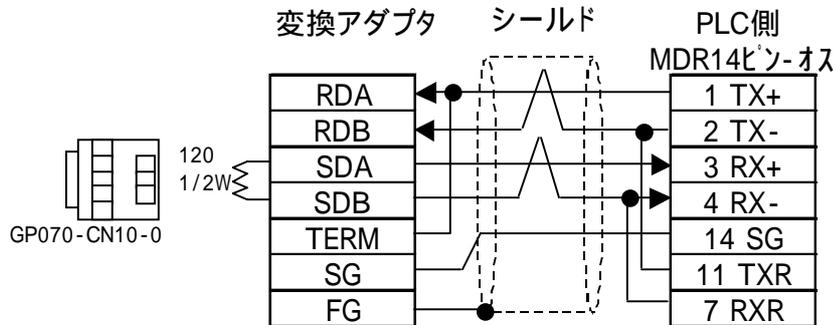
ST401 の場合



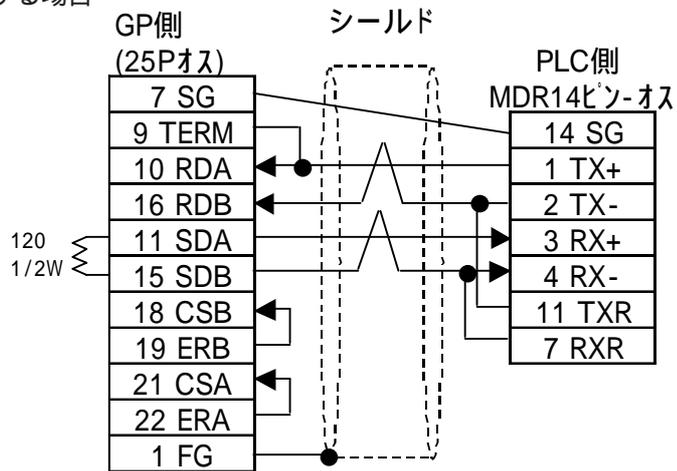
< 結線図 11 > RS-422

GP/GLC シリーズの場合

- ・ (株)デジタル製 RS-422 コネクタ端子台変換アダプタ (GP070-CN10-0) を使用する場合

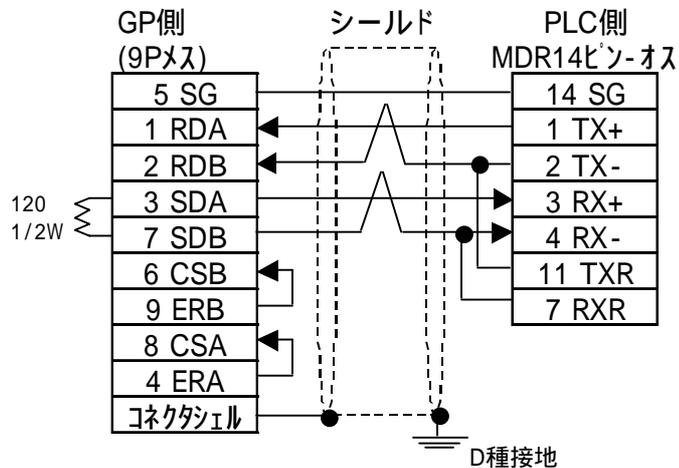


- ・ ケーブルを加工する場合



- ・ PLC側のTX- と TXR、RX- と RXRを接続することにより終端抵抗 120Ωが入ります。

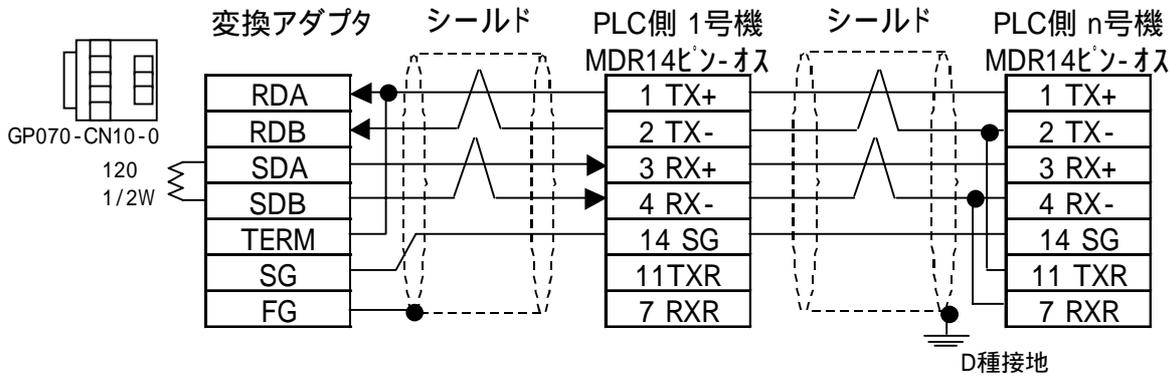
ST400 の場合



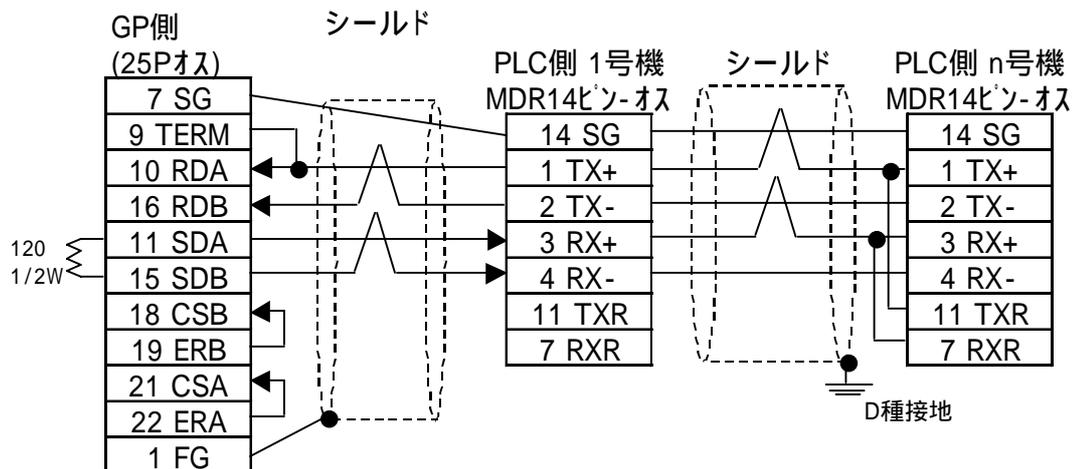
< 結線図 12 > RS-422

GP/GLC シリーズの場合

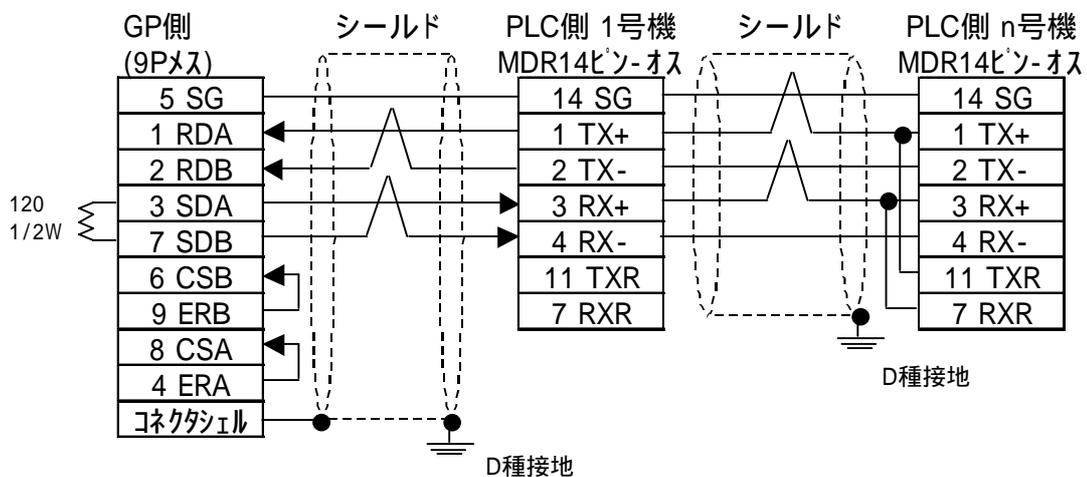
- ・ (株) デジタル製 RS-422 コネクタ端子台変換アダプタ (GP070-CN10-0) を使用する場合



- ・ ケーブルを加工する場合



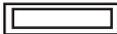
ST400 の場合

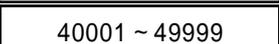


2.4.3 使用可能デバイス

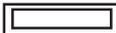
GPでサポートしているデバイスの範囲を示します。

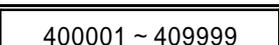
Memocon-SC シリーズ (U84/84J/U84S/GL40S/GL60H/GL70H/GL60S)

 は、システムエリアに指定可能

デバイス	ビットアドレス	ワードアドレス	備考
コイル (出力 / 内部)	00001 ~ 08192	—————	*1 H/L
入力リレー	10001 ~ 14096	—————	*1*2
リンクコイル	D0001 ~ D1024	—————	*1
入力レジスタ	—————	30001 ~ 30512	 *2
出力 / 保持レジスタ	—————	 40001 ~ 49999	
リンクレジスタ	—————	R0001 ~ R1024	
定数レジスタ	—————	31001 ~ 35096	
拡張レジスタ	—————	A0000 ~ A7FFF	

Memocon-SC シリーズ (GL120/GL130)

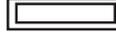
 は、システムエリアに指定可能

デバイス	ビットアドレス	ワードアドレス	備考
コイル (出力 / 内部)	000001 ~ 008192	—————	*1
入力リレー	100001 ~ 101024	—————	*1*2
リンクコイル1	D10001 ~ D11024	—————	*1
リンクコイル2	D20001 ~ D21024	—————	*1*2
MCリレー1	X10001 ~ X10256	—————	*1*2
MCリレー2	X20001 ~ X20256	—————	*1*2
MCコイル1	Y10001 ~ Y10256	—————	*1
MCコイル2	Y20001 ~ Y20256	—————	*1*2
MCコードリレー1	M10001 ~ M10096	—————	*1*2
MCコードリレー2	M20001 ~ M20096	—————	*1*2
MC制御リレー1	P10001 ~ P10256	—————	*1*2
MC制御リレー2	P20001 ~ P20256	—————	*1*2
MC制御コイル1	Q10001 ~ Q10256	—————	*1
MC制御コイル2	Q20001 ~ Q20256	—————	*2
入力レジスタ	—————	300001 ~ 300512	 *2
出力レジスタ	—————	300001 ~ 300512	
保持レジスタ	—————	 400001 ~ 409999	
リンクレジスタ1	—————	R10001 ~ R11024	
リンクレジスタ2	—————	R20001 ~ R21024	
定数レジスタ	—————	700001 ~ 704096	

*1 ワード (16ビットデータ) 指定することもできます。

*2 データの書き込みはできません。

Control Pack シリーズ

 は、システムエリアに指定可能

デバイス	ビットアドレス	アドレスに対応する GP-9200, CP-9200Hの レジスタ番号	備考
入力レジスタ	00001 ~ 02048	IB00000 ~ IB007FF	*1
出力レジスタ	02049 ~ 04096	OB00000 ~ OB007FF	*1
システムレジスタ	10001 ~ 12048	SB000000 ~ SB00127F (CPU#0のSレジスタ)	*1

デバイス	ワードアドレス	アドレスに対応する GP-9200, CP-9200Hの レジスタ番号	備考
入力レジスタ	49744 ~ 49871	IB00000 ~ IB007FF	 L/H
出力レジスタ	49872 ~ 49999	OB00000 ~ OB007FF	
システムレジスタ	30001 ~ 30256	SW00000 ~ SW00255 (CPU#0のSレジスタ)	
データレジスタ	31001 ~ 33048 (CP-9200Hのみ)	DW00000 ~ DW02047 (CPU#1のDレジスタ)	
	40001 ~ 42048	DW00000 ~ DW02047 (CPU#0のDレジスタ)	
共通レジスタ	42049 ~ 49743	MW00000 ~ MW07694	

*1 ワード(16ビットデータ)指定することもできます。

- 強制**
- Control Packシリーズで使用する場合は、上記のアドレス対応表で変換しアドレス入力を行ってください。
 - CP-9200でCPU#1のデータレジスタ、およびシステムレジスタを使用したい場合は、共通レジスタ(MW00000 ~ MW07694)にコピーして使用してください。

Memocon Micro

 は、システムエリアに指定可能

デバイス	ビットアドレス	ワードアドレス	備考
コイル(出力/内部)	00001 ~ 01531	—————	*1
入力リレー	10001 ~ 10511	—————	*1
入力レジスタ	—————	30001 ~ 30047	 H/L
出力/保持レジスタ	—————	40001 ~ 41871	

*1 ワード(16ビットデータ)指定することもできます。

PROGIC-8 シリーズ

Bit 15 は、システムエリアに指定可能

デバイス	ビットアドレス	ワードアドレス	備考
出力コイル	01 ~ 0512	—————	*1
入力リレー	11 ~ 1512	—————	*1*2
内部コイル	N1 ~ N1536	—————	*1
リンクコイル	D1 ~ D1024	—————	*1
データレジスタ	—————	W1 ~ W2048	Bit 15
データレジスタ (1ワードデータ用)	—————	SW1 ~ SW2048	Bit 15 *3
データレジスタ (2ワードデータ用)	—————	DW1 ~ DW2048	Bit 15 *3
入力レジスタ	—————	Z1 ~ Z128	*2
リンクレジスタ	—————	R1 ~ R1024	
リンク (1ワードデータ用)	—————	SR1 ~ SR2048	*3
リンク (2ワードデータ用)	—————	DR1 ~ DR2048	*3

- *1 ワード(16ビットデータ)指定することもできます。
- *2 データの書き込みはできません。
- *3 データ型対応レジスタ。このレジスタは、PLC内部データに対応した架空のレジスタです。このレジスタは、データレジスタ(W)、リンクレジスタ(R)を使用していますが、
 - 1ワードで扱えるデータの範囲は、-9999 ~ 9999 です。
 - 1ワードデータ対応レジスタデータレジスタ(SW)、リンクレジスタ(SR)を使用する場合の注意点 SW、SRを使用する場合は、必ず -9999 ~ 9999 の値を使用してください。
 - 又、データを表示する場合は、4桁表示(10進数)で設定してください。
 - 2ワードデータ対応レジスタを使用する場合の注意点
 - データレジスタ(DW)、リンクレジスタ(DR)について
 - DW、DRを使用する場合は、必ず -99999999 ~ 99999999 の値を使用してください。
 - 又、データを表示する場合は、8桁表示(10進数)で設定してください。

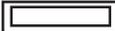
SW, SR と W, R の表示値の違い

PLC内部データ	SW, SR	W, R
9999	9999	9999
1001	1001	1001
1000	1000	1000
999	999	999
0	0	0
-1	-1	32769
-999	-999	33767
-1000	-1000	33768
-1001	-1001	33769
-9999	-9999	42767

DW, DR と W, R (2ワード) の表示値の違い

PLC内部データ	DW, DR	W, R
99999999	99999999	655304463
10000001	10000001	65536001
10000000	10000000	65536000
99999999	99999999	65535999
10000	10000	65536
9999	9999	9999
0	0	0
-1	-1	2147483649
-9999	-9999	2147493647
-10000	-10000	2147549184
-10001	-10001	2147549185
-99999999	-99999999	2212955111

CP-9200SH/MP900 シリーズ

 は、システムエリアに指定可能

デバイス	GP上での表示	対応する デバイス	デバイス数	備考
コイル(ビットデバイス)	GMB00000 ~ GMB0624E	MB000000 + オフセット ~ MB00624E + オフセット	9999ビット	
コイル(ワードデバイス)	GMB0000 ~ GMB0624	MB00000 + オフセット ~ MB00624 + オフセット	625ビット	*2
入力リレー(ビットデバイス)	GIB00000 ~ GIB0270E	IB00000 + オフセット ~ IB0270E + オフセット	9999ビット	*1
入力リレー(ワードデバイス)	GIB0000 ~ GIB0270	IB0000 + オフセット ~ IB0270 + オフセット	625ビット	*1 *2
保持レジスタ(ワードデバイス)	GMW0000 ~ GMW1023	MW00000 + オフセット ~ MW01023 + オフセット	1024ビット	
	GMW1024 ~ GMW2047	MW01024 + オフセット ~ MW02047 + オフセット	1024ビット	
	GMW2048 ~ GMW3071	MW02048 + オフセット ~ MW03071 + オフセット	1024ビット	
	GMW3072 ~ GMW4095	MW03072 + オフセット ~ MW04095 + オフセット	1024ビット	
	GMW4096 ~ GMW5119	MW04096 + オフセット ~ MW05119 + オフセット	1024ビット	
	GMW5120 ~ GMW6143	MW05120 + オフセット ~ MW06143 + オフセット	1024ビット	
	GMW6144 ~ GMW7167	MW06144 + オフセット ~ MW07167 + オフセット	1024ビット	
	GMW7168 ~ GMW8191	MW07168 + オフセット ~ MW08191 + オフセット	1024ビット	
	GMW8192 ~ GMW9215	MW08192 + オフセット ~ MW09215 + オフセット	1024ビット	
	GMW9216 ~ GMW9998	MW09216 + オフセット ~ W09998 + オフセット	783ビット	
入力レジスタ(ワードデバイス)	GIW0000 ~ ~ GIW03FF	IW0000 + オフセット ~ ~ IW03FF + オフセット	1024ビット	 *1
	GIW0400 ~ GIW07FF	IW0400 + オフセット ~ IW07FF + オフセット	1024ビット	 *1
	GIW0800 ~ GIW08FF	IW0800 + オフセット ~ IW08FF + オフセット	1024ビット	 *1
	GIW0C00 ~ GIW0FFF	IW0C00 + オフセット ~ IW0FFF + オフセット	1024ビット	 *1
	GIW1000 ~ GIW13FF	IW1000 + オフセット ~ IW13FF + オフセット	1024ビット、 注) デバイス範囲の記述で、0000のように表記してある箇所は16進	 *1

L/H

*1 GPからの読み出しは可能ですが、書き込みはできません。

*2 最後(GMB0624/GIB0270)の16ビット目の書き込みはできません。

MP2300 シリーズ

デバイス	GP上での表示	対応するデバイス	デバイス数	備考
コイル (ビットデバイス)	GMB00000 ~ GMB1023F	MB00000 + オフセット ~ MB1023F + オフセット	16384ビット	L/H
	GMB10240 ~ GMB2047F	MB10240 + オフセット ~ MB2047F + オフセット	16384ビット	
	GMB20480 ~ GMB3071F	MB20480 + オフセット ~ MB3071F + オフセット	16384ビット	
	GMB30720 ~ GMB4095F	MB30720 + オフセット ~ MB4095F + オフセット	16384ビット	
コイル (ワードデバイス)	GMB00000 ~ GMB1023	MB00000 + オフセット ~ MB1023 + オフセット	1024ワード	
	GMB1024 ~ GMB2047	MB1024 + オフセット ~ MB2047 + オフセット	1024ワード	
	GMB2048 ~ GMB3071	MB2048 + オフセット ~ MB3071 + オフセット	1024ワード	
	GMB3072 ~ GMB4095	MB3072 + オフセット ~ MB4095 + オフセット	1024ワード	
入力レレー (ビットデバイス)*1	GIB00000 ~ GIB03FFF	IB00000 + オフセット ~ IB03FFF + オフセット	16384ビット	
	GIB04000 ~ GIB07FFF	IB04000 + オフセット ~ IB07FFF + オフセット	16384ビット	
	GIB08000 ~ GIB0BFFF	IB08000 + オフセット ~ IB0BFFF + オフセット	16384ビット	
	GIB0C000 ~ GIB0FFFF	IB0C000 + オフセット ~ IB0FFFF + オフセット	16384ビット	
入力レレー (ワードデバイス)*1	GIB0000 ~ GIB03FF	IB0000 + オフセット ~ IB03FF + オフセット	1024ワード	
	GIB0400 ~ GIB07FF	IB0400 + オフセット ~ IB07FF + オフセット	1024ワード	
	GIB0800 ~ GIB0BFF	IB0800 + オフセット ~ IB0BFF + オフセット	1024ワード	
	GIB0C00 ~ GIB0FFF	IB0C00 + オフセット ~ IB0FFF + オフセット	1024ワード	

(次のページへ続く)

*1 GPからの読み出しは可能ですが、書き込みはできません。書き込みを行った場合「受信データ異常(02:FC:**)」が表示されます(**は号機No.)

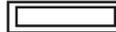
MP2300 シリーズ (前のページから続く)

 は、システムエリアに指定可能

デバイス	GP上での表示	対応するデバイス	デバイス数	備考	
保持レジスタ (ワードデバイス)	GMW00000 ~ GMW01023	MW00000 + オフセット ~ MW01023 + オフセット	1024ワード		L/H
	GMW01024 ~ GMW02047	MW01024 + オフセット ~ MW02047 + オフセット	1024ワード		
	GMW02048 ~ GMW03071	MW02048 + オフセット ~ MW03071 + オフセット	1024ワード		
	GMW03072 ~ GMW04095	MW03072 + オフセット ~ MW04095 + オフセット	1024ワード		
	GMW04096 ~ GMW05119	MW04096 + オフセット ~ MW05119 + オフセット	1024ワード		
	GMW05120 ~ GMW06143	MW05120 + オフセット ~ MW06143 + オフセット	1024ワード		
	GMW06144 ~ GMW07167	MW06144 + オフセット ~ MW07167 + オフセット	1024ワード		
	GMW07168 ~ GMW08191	MW07168 + オフセット ~ MW08191 + オフセット	1024ワード		
	GMW08192 ~ GMW09215	MW08192 + オフセット ~ MW09215 + オフセット	1024ワード		
	GMW09216 ~ GMW10239	MW09216 + オフセット ~ MW10239 + オフセット	1024ワード		
	GMW10240 ~ GMW11263	MW10240 + オフセット ~ MW11263 + オフセット	1024ワード		
	GMW11264 ~ GMW12287	MW11264 + オフセット ~ MW12287 + オフセット	1024ワード		
	GMW12288 ~ GMW13311	MW12288 + オフセット ~ MW13311 + オフセット	1024ワード		
	GMW13312 ~ GMW14335	MW13312 + オフセット ~ MW14335 + オフセット	1024ワード		
	GMW14336 ~ GMW15359	MW14336 + オフセット ~ MW15359 + オフセット	1024ワード		
	GMW15360 ~ GMW16383	MW15360 + オフセット ~ MW16383 + オフセット	1024ワード		
	GMW16384 ~ GMW17407	MW16384 + オフセット ~ MW17407 + オフセット	1024ワード		
	GMW17408 ~ GMW18431	MW17408 + オフセット ~ MW18431 + オフセット	1024ワード		
	GMW18432 ~ GMW19455	MW18432 + オフセット ~ MW19455 + オフセット	1024ワード		
	GMW19456 ~ GMW20479	MW19456 + オフセット ~ MW20479 + オフセット	1024ワード		
GMW20480 ~ GMW21503	MW20480 + オフセット ~ MW21503 + オフセット	1024ワード			
GMW21504 ~ GMW22527	MW21504 + オフセット ~ MW22527 + オフセット	1024ワード			

(次のページへ続く)

MP2300 シリーズ (前のページから続く)

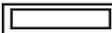
 は、システムエリアに指定可能

デバイス	GP上での表示	対応するデバイス	デバイス数	備考
保持レジスタ (ワードデバイス)	GMW22528 ~ GMW23551	MW22528 + オフセット ~ MW23551 + オフセット	1024ワード	
	GMW23552 ~ GMW24575	MW23552 + オフセット ~ MW24575 + オフセット	1024ワード	
	GMW24576 ~ GMW25599	MW24576 + オフセット ~ MW25599 + オフセット	1024ワード	
	GMW25600 ~ GMW26623	MW25600 + オフセット ~ MW26623 + オフセット	1024ワード	
	GMW26624 ~ GMW27647	MW26624 + オフセット ~ MW27647 + オフセット	1024ワード	
	GMW24648 ~ GMW28671	MW24648 + オフセット ~ MW28671 + オフセット	1024ワード	
	GMW28672 ~ GMW29695	MW28672 + オフセット ~ MW29695 + オフセット	1024ワード	
	GMW29696 ~ GMW30719	MW29696 + オフセット ~ MW30719 + オフセット	1024ワード	
	GMW30720 ~ GMW31743	MW30720 + オフセット ~ MW31743 + オフセット	1024ワード	
	GMW31744 ~ GMW32767	MW31744 + オフセット ~ MW32767 + オフセット	1024ワード	
	GMW32768 ~ GMW33791	MW32768 + オフセット ~ MW33791 + オフセット	1024ワード	
	GMW33792 ~ GMW34815	MW33792 + オフセット ~ MW34815 + オフセット	1024ワード	
	GMW34816 ~ GMW35839	MW34816 + オフセット ~ MW35839 + オフセット	1024ワード	
	GMW35840 ~ GMW36863	MW35840 + オフセット ~ MW36863 + オフセット	1024ワード	
	GMW36864 ~ GMW37887	MW36864 + オフセット ~ MW37887 + オフセット	1024ワード	
	GMW37888 ~ GMW38911	MW37888 + オフセット ~ MW38911 + オフセット	1024ワード	
	GMW38912 ~ GMW39935	MW38912 + オフセット ~ MW39935 + オフセット	1024ワード	
	GMW39936 ~ GMW40959	MW39936 + オフセット ~ MW40959 + オフセット	1024ワード	
	GMW40960 ~ GMW41983	MW40960 + オフセット ~ MW41983 + オフセット	1024ワード	
	GMW41984 ~ GMW43007	MW41984 + オフセット ~ MW43007 + オフセット	1024ワード	
GMW43008 ~ GMW44031	MW43008 + オフセット ~ MW44031 + オフセット	1024ワード		
GMW44032 ~ GMW45055	MW44032 + オフセット ~ MW45055 + オフセット	1024ワード		
GMW45056 ~ GMW46079	MW45056 + オフセット ~ MW46079 + オフセット	1024ワード		

L/H

(次のページへ続く)

MP2300 シリーズ (前のページから続く)

 は、システムエリアに指定可能

デバイス	GP上での表示	対応するデバイス	デバイス数	備考
保持レジスタ (ワードデバイス)	GMW46080 ~ GMW47103	MW46080 + オフセット ~ MW47103 + オフセット	1024ワード	
	GMW47104 ~ GMW48127	MW47104 + オフセット ~ MW48127 + オフセット	1024ワード	
	GMW48128 ~ GMW49151	MW48128 + オフセット ~ MW49151 + オフセット	1024ワード	
	GMW49152 ~ GMW50175	MW49152 + オフセット ~ MW50175 + オフセット	1024ワード	
	GMW50176 ~ GMW51199	MW50176 + オフセット ~ MW51199 + オフセット	1024ワード	
	GMW51200 ~ GMW52223	MW51200 + オフセット ~ MW52223 + オフセット	1024ワード	
	GMW52224 ~ GMW53247	MW52224 + オフセット ~ MW53247 + オフセット	1024ワード	
	GMW53248 ~ GMW54271	MW53248 + オフセット ~ MW54271 + オフセット	1024ワード	
	GMW54272 ~ GMW55295	MW54272 + オフセット ~ MW55295 + オフセット	1024ワード	
	GMW55296 ~ GMW56319	MW55296 + オフセット ~ MW56319 + オフセット	1024ワード	
	GMW56320 ~ GMW57343	MW56320 + オフセット ~ MW57343 + オフセット	1024ワード	
	GMW57344 ~ GMW58367	MW57344 + オフセット ~ MW58367 + オフセット	1024ワード	
	GMW58368 ~ GMW59391	MW58368 + オフセット ~ MW59391 + オフセット	1024ワード	
	GMW59392 ~ GMW60415	MW59392 + オフセット ~ MW60415 + オフセット	1024ワード	
	GMW60416 ~ GMW61439	MW60416 + オフセット ~ MW61439 + オフセット	1024ワード	
	GMW61440 ~ GMW62463	MW61440 + オフセット ~ MW62463 + オフセット	1024ワード	
	GMW62464 ~ GMW63487	MW62464 + オフセット ~ MW63487 + オフセット	1024ワード	
	GMW63488 ~ GMW64511	MW63488 + オフセット ~ MW64511 + オフセット	1024ワード	
	GMW64512 ~ GMW65534	MW64512 + オフセット ~ MW65534 + オフセット	1023ワード	
	入力レジスタ (ワードデバイス) *1	GIW0000 ~ GIW03FF	IW0000 + オフセット ~ IW03FF + オフセット	1024ワード
GIW0400 ~ GIW07FF		IW0400 + オフセット ~ IW07FF + オフセット	1024ワード	
GIW0800 ~ GIW0BFF		IW0800 + オフセット ~ IW0BFF + オフセット	1024ワード	
GIW0C00 ~ GIW0FFF		IW0C00 + オフセット ~ IW0FFF + オフセット	1024ワード	
GIW1000 ~ GIW13FF		IW1000 + オフセット ~ IW13FF + オフセット	1024ワード	

L/H

(次のページへ続く)

*1 GPからの読み出しは可能ですが、書き込みはできません。書き込みを行った場合「受信データ異常(02:FC:**)」が表示されます(**は号機No.)

MP2300 シリーズ (前のページから続く)

デバイス	GP上での表示	対応するデバイス	デバイス数	備考
入力レジスタ (ワードデバイス) *1	GIW1400 ~ GIW17FF	IW1400 + オフセット ~ IW17FF + オフセット	1024ワード	
	GIW1800 ~ GIW1BFF	IW1800 + オフセット ~ IW1BFF + オフセット	1024ワード	
	GIW1C800 ~ GIW1FFF	IW1C00 + オフセット ~ IW1FFF + オフセット	1024ワード	
	GIW2000 ~ GIW23FF	IW2000 + オフセット ~ IW23FF + オフセット	1024ワード	
	GIW2400 ~ GIW27FF	IW2400 + オフセット ~ IW27FF + オフセット	1024ワード	
	GIW2800 ~ GIW2BFF	IW2800 + オフセット ~ IW2BFF + オフセット	1024ワード	
	GIW2C00 ~ GIW2FFF	IW2C00 + オフセット ~ IW2FFF + オフセット	1024ワード	
	GIW3000 ~ GIW33FF	IW3000 + オフセット ~ IW33FF + オフセット	1024ワード	
	GIW3400 ~ GIW37FF	IW3400 + オフセット ~ IW37FF + オフセット	1024ワード	
	GIW3800 ~ GIW3BFF	IW3800 + オフセット ~ IW3BFF + オフセット	1024ワード	
	GIW3C00 ~ GIW3FFF	IW3C00 + オフセット ~ IW3FFF + オフセット	1024ワード	
	GIW4000 ~ GIW43FF	IW4000 + オフセット ~ IW43FF + オフセット	1024ワード	
	GIW4400 ~ GIW47FF	IW4400 + オフセット ~ IW47FF + オフセット	1024ワード	
	GIW4800 ~ GIW4BFF	IW4800 + オフセット ~ IW4BFF + オフセット	1024ワード	
	GIW4C00 ~ GIW4FFF	IW4C00 + オフセット ~ IW4FFF + オフセット	1024ワード	
	GIW5000 ~ GIW53FF	IW5000 + オフセット ~ IW53FF + オフセット	1024ワード	
	GIW5400 ~ GIW57FF	IW5400 + オフセット ~ IW57FF + オフセット	1024ワード	
	GIW5800 ~ GIW5BFF	IW5800 + オフセット ~ IW5BFF + オフセット	1024ワード	
	GIW5C00 ~ GIW5FFF	IW5C00 + オフセット ~ IW5FFF + オフセット	1024ワード	
	GIW6000 ~ GIW63FF	IW6000 + オフセット ~ IW63FF + オフセット	1024ワード	
GIW6400 ~ GIW67FF	IW6400 + オフセット ~ IW67FF + オフセット	1024ワード		

L/H

(次のページへ続く)

*1 GPからの読み出しは可能ですが、書き込みはできません。書き込みを行った場合「受信データ異常(02:FC:**)」が表示されます(**は号機No.)

MP2300 シリーズ (前のページから続く)

デバイス	GP上での表示	対応するデバイス	デバイス数	備考
入力レジスタ (ワードデバイス) *1	GIW6800 ~ GIW6BFF	IW6800 + オフセット ~ IW6BFF + オフセット	1024ワード	
	GIW6C00 ~ GIW6FFF	IW6C00 + オフセット ~ IW6FFF + オフセット	1024ワード	
	GIW7000 ~ GIW73FF	IW7000 + オフセット ~ IW73FF + オフセット	1024ワード	
	GIW7400 ~ GIW77FF	IW7400 + オフセット ~ IW77FF + オフセット	1024ワード	
	GIW7800 ~ GIW7BFF	IW7800 + オフセット ~ IW7BFF + オフセット	1024ワード	
	GIW7C00 ~ GIW7FFF	IW7C00 + オフセット ~ IW7FFF + オフセット	1024ワード	

L/H

*1 GPからの読み出しは可能ですが、書き込みはできません。書き込みを行った場合「受信データ異常(02:FC:**)」が表示されます(**は号機No.)

重要 ・MP2300を使用する場合、PLC側を以下の設定にしてください

「自動受信:指定あり」で通信を行う場合

PLCの「スレーブ側I/Fレジスタの設定」をGPで使用されるアドレス範囲に合わせてください。GPで使用されるアドレス範囲よりも設定値が小さい場合、上位通信エラー(02:02:**)となりますのでご注意ください(**は号機番号)。以下に、GPのアドレス範囲を最大まで使用する場合の設定値を示します。

GPの最大アドレス範囲を使用する場合の設定値

スレーブ側I/Fレジスタの設定	先頭REG	WD数
入力リレーの読み込み	IW0000	4096
入力レジスタの読み込み	IW0000	32768
コイルの読み込み/書き込み	MW00000	4096
保持レジスタの読み込み/書き込み	MW00000	65535
コイル/保持レジスタの書き込み範囲	LO:	MW00000
	HI:	MW65534

(次のページへ続く)

「自動受信:指定なし」で通信を行う場合

「自動受信:指定なし」でGPとPLCを通信させる場合、ラダープログラムが必要で
す(環境設定例の「MP2300シリーズサンプルプログラム」参照)。そのラダープロ
グラムの中の設定値をGPで使用されるアドレス範囲に合わせてください。GPで
使用されるアドレス範囲よりも設定値が小さい場合、上位通信エラー(02:02:**)
となりますのでご注意ください(**は号機番号)。以下に、GPのアドレス範囲を最
大まで使用する場合の設定値を示します。なおラダープログラムの詳細について
は「環境設定例」の項目を参照してください。

GPの最大アドレス範囲を使用する場合の設定値

設定項目		設定値
内容	設定デバイスアドレス	
コイルオフセット	DW00008	0
入力リレーオフセット	DW00009	0
入力レジスタオフセット	DW00010	0
保持レジスタオフセット	DW00011	0
書き込み範囲 L0	DW00012	0
書き込み範囲 HI	DW00013	65534

- ・ LSエリアのビット指定は、ワードアドレスの後にビット位置を0～Fで指
定します。
- ・ 安川電機 MP2000/MP900/CP9200SH のプロトコルは 1:n 接続対応です。よっ
て、従来のMEMCON-SCプロトコルとデバイスの内部表記方法が異なり、互換
性がありません。従来のMEMCON-SCから画面を変更する場合は、デバイスの
再入力が必要です。
- ・ 各デバイスの設定は、各ブロック内におさまるようにタグ設定してくださ
い。ブロックをまたぐような設定はできません。(例)GMW1010から20ワード
の設定はできません。



- ・ GP-PRO/PB で部品やタグの設定を行う場合、アドレス入力時にPLC
のステーションNo.の指定ができます。ステーションNo.を指定しな
かった場合は、ひとつ前に入力された番号を継続します。(起動時の
デフォルト値は「1」です)



2.4.4 環境設定例

(株)デジタルが推奨する PLC 側の通信設定と、それに対応する GP 側の通信設定を示します。

Memocon SC シリーズ (GL40S/GL60S/GL60H/GL70H) (GL120 CPU 直結)

GPの設定		通信モジュール/GL120の設定	
伝送速度	19200bps	伝送速度	19200bps
データ長	8bit (固定)	伝送モード	RTUモード (固定)
ストップビット	1bit	ストップビット	1bit
パリティビット	偶数	パリティON/OFF EVEN/ODD	ON EVEN
制御方式	ER制御	_____	
通信方式	RS-232C	_____	
_____		ディレーカウント ^{*1}	0
号機No.	1	号機No.	1

*1 GL120、通信モジュール JAMSC-1F60 にはこの設定はありません。

Memocon SC シリーズ (U84/U84J/U84S)

GPの設定		通信モジュールの設定	
伝送速度	19200bps	伝送速度	19200bps
データ長	8bit	伝送モード	RTUモード
ストップビット	1bit	ストップビット	1bit
パリティビット	偶数	パリティビット	偶数
制御方式	ER制御	_____	
通信方式	RS-232C	_____	
_____		ポートディレータイマ	0
号機No.	1	アドレス	1

Memocon SC シリーズ (GL120/GL130)

GPの設定		通信モジュールの設定	
伝送速度	19200bps	伝送速度	19200bps
データ長	8bit		
ストップビット	1bit	ストップビット	1bit
パリティビット	偶数	ON/OFF	ON
制御方式	ER制御	EVEN/ODD	EVEN
通信方式	RS-422	通信ポート	RS-422
_____		スレーブアドレス	No. 1
号機No.	1	通信ビット	RTUモード(固定)

PROGIC-8

GPの設定		PORT1、PORT2の設定	
伝送速度 (PORT1接続の場合)	9600bps (固定)	_____	
伝送速度 (PORT2接続の場合)	19200bps	伝送速度 (PORT2接続の場合)	19200bps
データ長	8bit	_____	
ストップビット	1bit	_____	
パリティビット	偶数	_____	
制御方式	ER制御	_____	
通信方式	RS-232C	_____	
号機No.	1	_____	

Control-Pack シリーズ

GPの設定		マシンコントローラ4CN、6CNの設定	
伝送速度	9600bps	伝送速度	9600bps
データ長	8bit	データビット	8bit
ストップビット	1bit	ストップビット	1bit
パリティビット	偶数	パリティビット	偶数
制御方式	ER制御	_____	
通信方式	RS-232C	_____	
号機No.	1	局番	1

Memocon Micro

GPの設定		comm1ポートの設定	
伝送速度	9600bps	伝送速度	9600bps
データ長	8bit	データビット	8bit
ストップビット	1bit	ストップビット	1bit
パリティビット	偶数	パリティビット	偶数
制御方式	ER制御	_____	
通信方式	RS-232C	_____	
号機No.	1	局番	1

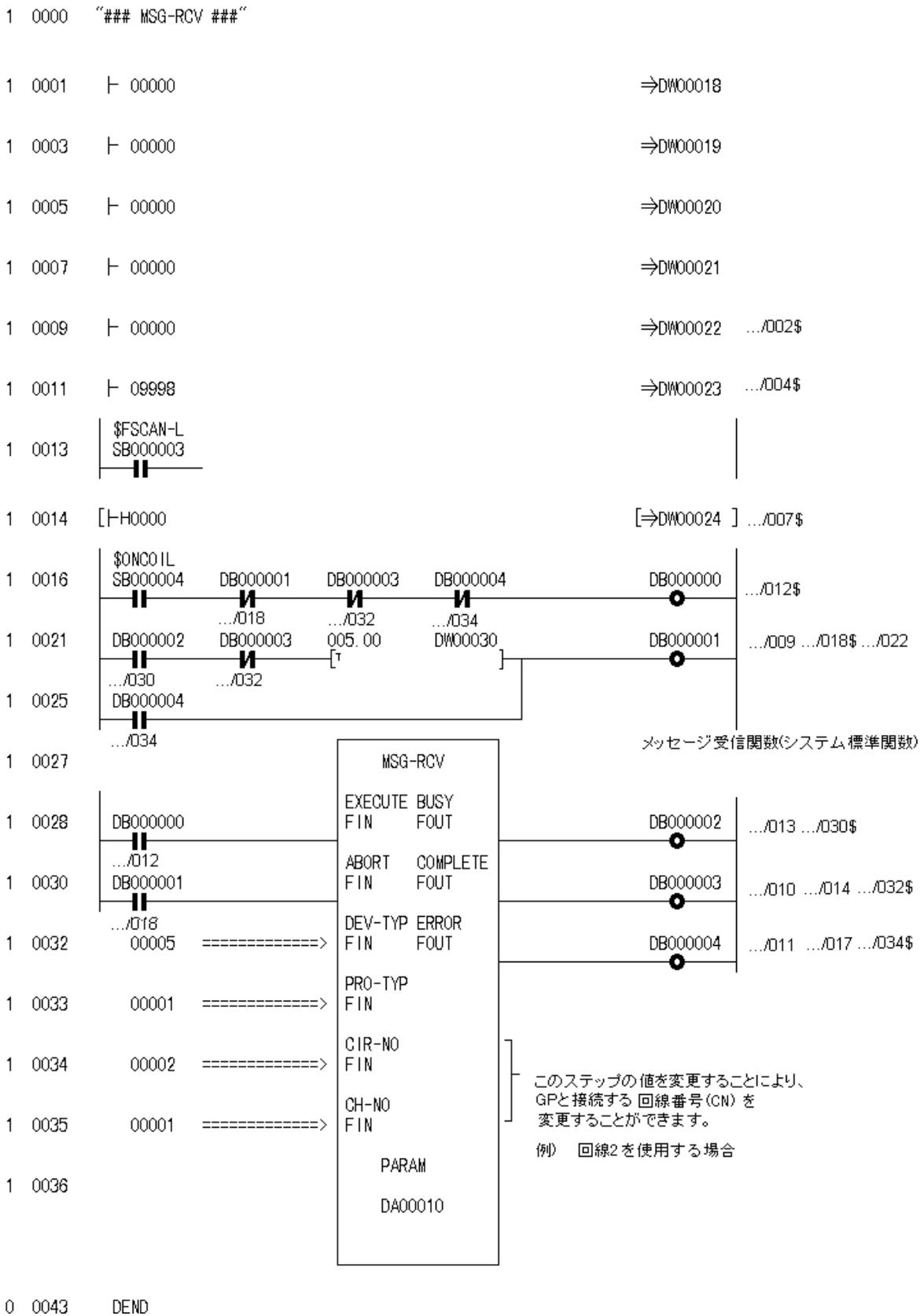
Control Pack シリーズの CP-9200SH 対応

	GPの設定	PLC設定
伝送速度 (bps)	9600	9600
データ長	8	8
ストップビット	1	1
パリティビット	偶数	偶数
制御方式	ER制御	ER制御
通信方式:RS-232C	RS-232C	CN1 or CN2
:RS-422	4線式	CN3
システムエリア先頭アドレス	GMW0000	_____
号機No (ステ-ションNo.)	1~32	1~32



- バージョンが「*****_21700_*****」以下の 217IF ユニットと GP77R シリーズを接続する場合は、GP画面作成ソフト GP-PRO/PB for Windows Ver.3.0 以上の [GP システムの設定] の「通信設定」を選択し、「拡張設定」の「送信ウェイト」を「20ms」にしてください。
- GP と安川電機(株)製リンク I/F CP-217IF を接続するには、ラダープログラムが必要です。
- このサンプルプログラムは 1 つの CN と GP との通信を可能にするものです。CN1 ~ CN3 の複数同時通信をする場合は、各 CN ごとにラダープログラムが必要です。ご注意ください。
- PLC 側の通信設定は、このプログラムでは設定されないため、ラダーソフトより設定作業を行います。

Control Pack シリーズの CP-9200SH 対応サンプルプログラム



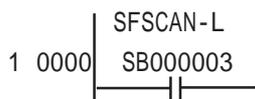
MP900 シリーズ

GPの設定		PLC側の設定	
伝送速度	19200bps	ボーレート	19.2Kbps
データ長	8bit	データ長	8bit
ストップビット	1bit	ストップビット	1stop
パリティビット	偶数	パリティビット	even
制御方式	ER制御	送信モード	RTU
通信方式 (RS-232C使用時)	RS-232C	シリアルI/F (RS-232C使用時)	RS-232C
通信方式 (RS-422使用時)	4線式	シリアルI/F (RS-422使用時)	RS-485
号機No.	1	デバイスアドレス	01
		マスタ/スレーブ	スレーブ
		伝送プロトコル	メモバス



- ・ GP と安川電機 (株) 製伝送モジュールCP-2171/FのCN1、CN2、CN3を接続する場合、およびCPU上のメモバスポート (Port1, Port2)を接続する場合はラダープログラムが必要です。
- ・ このサンプルプログラムは1つの通信ポートとGPとの通信を可能にするものです。複数の通信ポートで同時通信をする場合は、各通信ポートごとにラダープログラムが必要です。
- ・ PLC側の通信設定はラダープログラムのみでは設定されないの
で、ラダーソフトの設定も必要です。

MP900 シリーズのサンプルプログラム



1 0001 IFON

2 0002 | 00000

2 0004 | 00000

2 0006 | 00000

2 0008 | 00000

2 0010 | 00000

2 0012 | 32787

2 0014 | 00000

2 0016

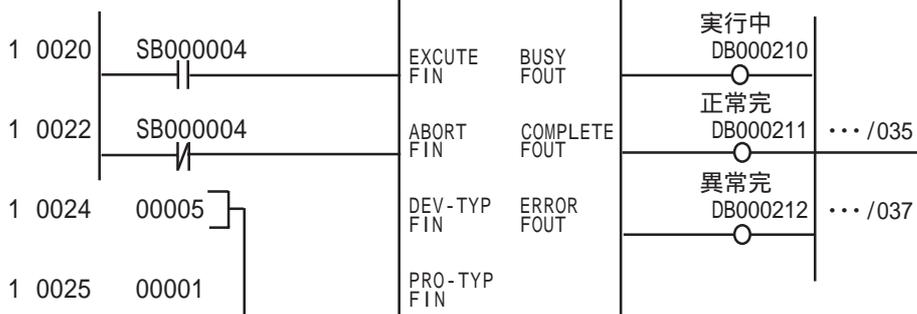
2 0017

1 0018 IEND

電源投入時に一回
だけ実行します。
(メッセージ受信
関数のパラメータ
を初期化する。)

- DW00008 コイルオフセット設定
- DW00009 入力リレーオフセット設定
- DW00010 入力レジスタオフセット設定
- DW00011 保持レジスタオフセット設定
- DW00012 書き込み範囲 L 0
- DW00013 書き込み範囲 H 1
- DW00014 システム用レジスタクリア
- DW00024 正常パスカウトクリア
.../036@
- DW00025 異常カウンタクリア
.../039@

1 0019



メッセージ受信関数 (システム標準関数)

1 0020 | SB000004

1 0022 | SB000004

1 0024 | 00005

1 0025 | 00001

1 0026 | 00001

1 0027 | 00001

1 0028

1 0035 | 正常完

DB000211

.../032

CPU上のPort1、Port2は8をセットしてください。
CP-217IFのCN1、CN2、CN3を使用する場合は5をセットしてください。

GPと接続するPort、あるいはCNの番号を入力してください。

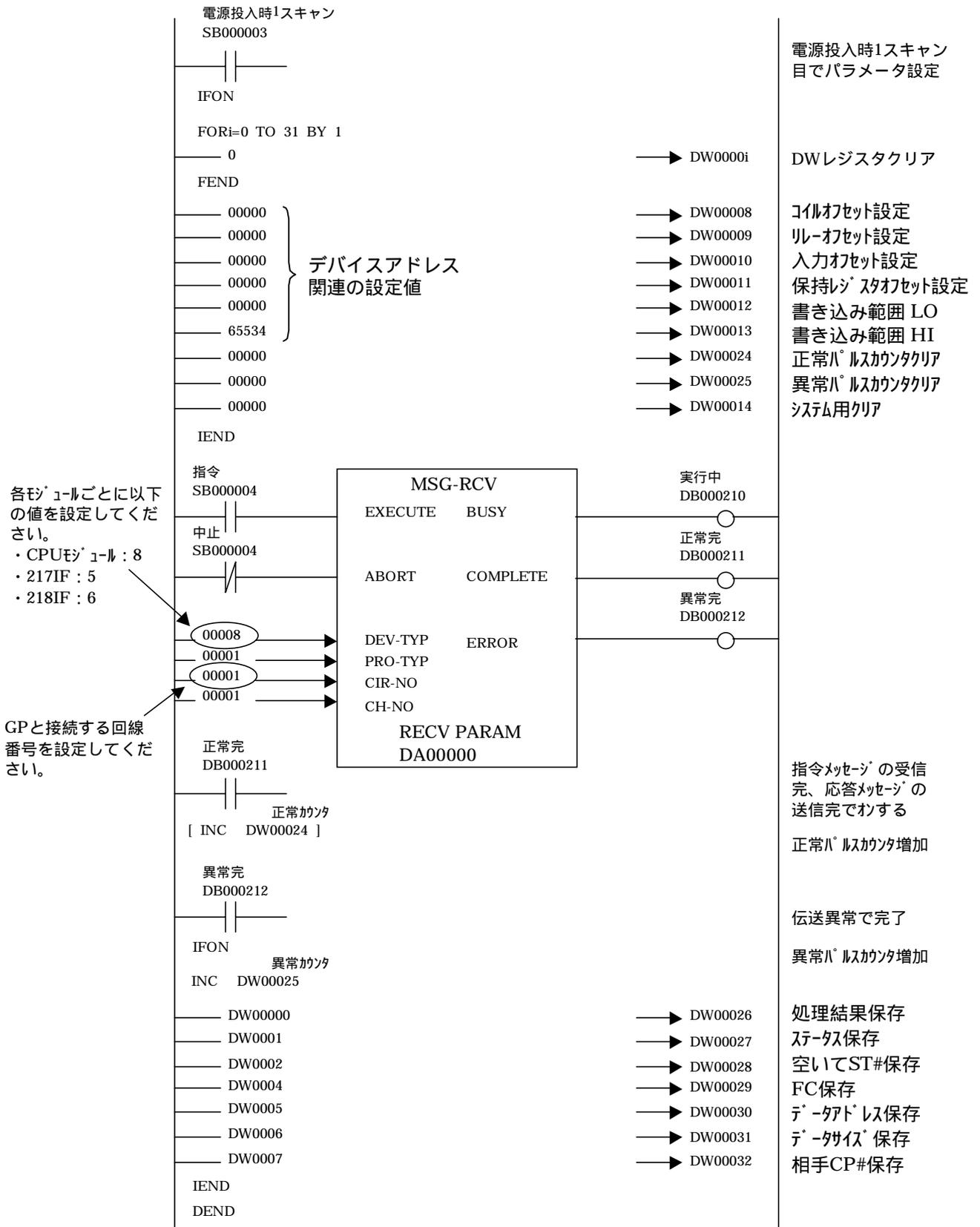
1 0036	[INC	正常カウンタ DW00024] ... /016		
1 0037		異常完 DB000212 ... /034		
1 0038	IFON			
2 0039	INC	異常カウンタ DW00025 ... /017		
2 0040	DW00000		DW00026	処理結果保存 ... /053S
2 0042	DW00001		DW00027	ステータス保存
2 0044	DW00002		DW00028	コマンド受信先ST#保持
2 0046	DW00004		DW00029	FC保存
2 0048	DW00005		DW00030	データアドレス保持
2 0050	DW00006		DW00031	データサイズ保持
2 0052	DW00007		DW00032	相手CP#保存
1 0054	IEND			
0 0055	DEND			

MP2300 シリーズ

GPの設定		PLCの設定	
伝送速度	19200bps	ボーレート	19200bps
データ長	8	データ長	8
ストップビット	1	ストップビット	1
パリティビット	偶数	パリティ	Even
制御方式	ER制御	—————	—————
通信方式	RS-232C	シリアルI/F	RS-232
	RS-422(4線式)		RS-422/485
号機No.	1~32	デバイスアドレス	1~32
—————	—————	伝送プロトコル	メモバス
—————	—————	マスタ/スレーブ	スレーブ
—————	—————	伝送モード	RTU
—————	—————	送信ディレイ	指定なし
—————	—————	自動受信 *1	指定あり
—————	—————		指定なし

*1 「自動受信」を「指定なし」で接続する場合、GPとPLCを通信させるためにラダープログラムが必要です(次ページ参照)。「指定あり」の場合、ラダープログラムは必要ありません。このサンプルプログラムは一つの接続コネクタとGPとを接続するためのものです。217IF-01上のRS-232Cコネクタ、RS422コネクタ、218IF-01上のRS-232Cコネクタを同時に接続する場合は、各コネクタごとにラダープログラムが必要ですので、ご注意ください。

MP2300 シリーズのサンプルプログラム



付録 (株)安川電機

付 . 1 連続アドレスの最大データ数

連続アドレスの読み出し時の最大データ数を各PLCごとに示します。ブロック転送を利用される場合に、ご参照ください。



- ・以下の方法でデバイスを指定すると、デバイスの読み出しの回数が増えるため、データ通信速度が低下します。
 - ・連続アドレス最大データ数の範囲を超えている場合
 - ・アドレスを分割して指定している場合
 - ・デバイスの種類が異なる場合
- データ通信を高速に行うには、画面¹単位でデバイスが連続になるようにタグのレイアウト設計を行ってください。

PLC

< Memocon-SC/Memocon Micro シリーズ >

デバイス	連続アドレス 最大データ数
コイル(出力/内部)	250ワード
入力リレー	
リンクコイル D	128ワード
入力レジスタ	125ワード
出力/保持レジスタ	
リンクレジスタ R	
定数レジスタ	
拡張レジスタ	

< PROGIC-8 シリーズ >

デバイス	連続アドレス 最大データ数
出力コイル O	250ワード
入力リレー I	
内部コイル N	
リンクコイル D	128ワード
データレジスタ W	125ワード
入力レジスタ D	
リンクレジスタ R	

< Control Pack シリーズ >

デバイス	連続アドレス 最大データ数
入力レジスタ	250ワード
出力レジスタ	
システムレジスタ	
システムレジスタ	125ワード
データレジスタ	
共通レジスタ	
入力レジスタ	
出力レジスタ	

< MP900/CP-9200SH シリーズ >

デバイス	連続アドレスの 最大データ数
出力コイル	125ワード
入力リレー	
特殊保持レジスタ	
入力レジスタ	

< GL130 シリーズ >

デバイス	連続アドレス 最大データ数	デバイス	連続アドレス 最大データ数
コイル	125ワード	リンクレジスタ 1.2	125ワード
入力リレー		MCリレー	16ワード
リンクコイル 1.2		MCコイル	
入力レジスタ		CMコードリレー 1.2	
出力レジスタ		MCコントロールリレー 1.2	
特殊レジスタ		MCコントロールコイル 1.2	

< MP2300 シリーズ >

デバイス	連続アドレス読み出し 最大デバイス数
コイル	125ワード
入力リレー	
保持レジスタ	
入力レジスタ	

インバータ

デバイス	連続アドレス 最大データ数
ビットレジスタ	16ワード
レジスタ	

付.2 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードは、EタグまたはKタグの間接アドレス指定時に使用します。EタグまたはKタグで指定したワードアドレスに、表示するデータのワードアドレスをコード化して格納します。(コードの格納は、PL側またはTタグ、Kタグなどで行います)

PLC

< Memocon-SC シリーズ > (U84/84J/U84S/GL40S/GL60H/GL70H/GL60S)

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ワード デバイス	入力レジスタ	30001 ~	1240	ワードアドレス - 30001の値
	出力/保持レジスタ	40001 ~	0040	ワードアドレス - 40001の値
	リンクレジスタ	R0001 ~	4840	ワードアドレス - 1の値
	定数レジスタ	31001 ~	1440	ワードアドレス - 31001の値
	拡張レジスタ	A0000 ~	1040	ワードアドレス
	LSエリア	LS0000 ~	4040	ワードアドレス

< Memocon-SC シリーズ > (GL120/GL130)

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ワード デバイス	入力レジスタ	300001 ~	1240	ワードアドレス - 300001の値
	出力レジスタ	400001 ~	0040	ワードアドレス - 400001の値
	保持レジスタ	400513 ~	0040	ワードアドレス - 400001の値
	定数レジスタ	700001 ~	×	×
	LSエリア	LS0000 ~	4040	ワードアドレス

< Memocon Micro シリーズ >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ワード デバイス	入力レジスタ	30001 ~	1240	ワードアドレス - 30001の値
	出力/保持レジスタ	40001 ~	0040	ワードアドレス - 40001の値
	LSエリア	LS0000 ~	4040	ワードアドレス

< PROGIC-8 シリーズ >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ワード デバイス	データレジスタ	W1 ~	0040	ワードアドレス - 1の値
	入力レジスタ	Z1 ~	1240	ワードアドレス - 1の値
	リンクレジスタ	R1 ~	4840	ワードアドレス - 1の値
	LSエリア	LS0000 ~	4040	ワードアドレス

< Control Pack >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ワード デバイス	入力レジスタ	49744 ~	0040	ワードアドレス - 40001の値
	出力レジスタ	49872 ~	0040	ワードアドレス - 40001の値
	システムレジスタ	30001 ~	1240	ワードアドレス - 30001の値
	データレジスタ	31001 ~ (CP-9200Hのみ)	1440	ワードアドレス - 31001の値
			0040	ワードアドレス - 40001の値
	共通レジスタ	42049 ~	0040	ワードアドレス - 40001の値
LSエリア	LS0000 ~	4040	ワードアドレス	

< MP900/CP200SH シリーズ >

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ワード アドレス	コイル	GMB0000 ~	0x9000	ワードアドレスの値
	入力リレー	GIB0000 ~	0x8000	ワードアドレスの値
	保持レジスタ	GMW0000 ~	0x0200	ワードアドレスの値
	保持レジスタ	GMW1024 ~	0x0400	ワードアドレス-1024の値
	保持レジスタ	GMW2048 ~	0x0600	ワードアドレス-2048の値
	保持レジスタ	GMW3072 ~	0x0800	ワードアドレス-3072の値
	保持レジスタ	GMW4096 ~	0x0A00	ワードアドレス-4096の値
	保持レジスタ	GMW5120 ~	0x0C00	ワードアドレス-5120の値
	保持レジスタ	GMW6144 ~	0x0E00	ワードアドレス-6144の値
	保持レジスタ	GMW7168 ~	0x1000	ワードアドレス-7168の値
	保持レジスタ	GMW8192 ~	0x1200	ワードアドレス-8192の値
	保持レジスタ	GMW9216 ~	0x1400	ワードアドレス-9216の値
	入力レジスタ	GIW0000 ~	0x2000	ワードアドレスの値
	入力レジスタ	GIW0400 ~	0x2200	ワードアドレス-1024の値
	入力レジスタ	GIW0800 ~	0x2400	ワードアドレス-2048の値
	入力レジスタ	GIW0C00 ~	0x2600	ワードアドレス-3072の値
	入力レジスタ	GIW1000 ~	0x2800	ワードアドレス-4096の値
	LS	0 ~	0x4000	ワードアドレス

< MP2300 シリーズ >

デバイス	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
コイル	GMB0000 ~	0x9000	ワードアドレスの値
	GMB1024 ~	0x9200	ワードアドレス-1024の値
	GMB2048 ~	0x9400	ワードアドレス-2048の値
	GMB3072 ~	0x9600	ワードアドレス-3072の値
入力リレー	GIB0000 ~	0x8000	ワードアドレスの値
	GIB0400 ~	0x9800	ワードアドレス-1024の値
	GIB0800 ~	0x9A00	ワードアドレス-2048の値
	GIB0C00 ~	0x9C00	ワードアドレス-3072の値
保持レジスタ	GMW00000 ~	0x0200	ワードアドレスの値
	GMW01024 ~	0x0400	ワードアドレス-1024の値
	GMW02048 ~	0x0600	ワードアドレス-2048の値
	GMW03072 ~	0x0800	ワードアドレス-3072の値
	GMW04096 ~	0x0A00	ワードアドレス-4096の値
	GMW05120 ~	0x0C00	ワードアドレス-5120の値
	GMW06144 ~	0x0E00	ワードアドレス-6144の値
	GMW07168 ~	0x1000	ワードアドレス-7168の値
	GMW08192 ~	0x1200	ワードアドレス-8192の値
	GMW09216 ~	0x1400	ワードアドレス-9216の値
	GMW10240 ~	0x1600	ワードアドレス-10240の値
	GMW11264 ~	0x1800	ワードアドレス-11264の値
	GMW12288 ~	0x1A00	ワードアドレス-12288の値
	GMW13312 ~	0x1C00	ワードアドレス-13312の値
	GMW14336 ~	0x1E00	ワードアドレス-14336の値
	GMW15360 ~	0x2A00	ワードアドレス-15360の値
	GMW16384 ~	0x2C00	ワードアドレス-16384の値
	GMW17408 ~	0x2E00	ワードアドレス-17408の値
	GMW18432 ~	0x3000	ワードアドレス-18432の値
	GMW19456 ~	0x3200	ワードアドレス-19456の値
	GMW20480 ~	0x3400	ワードアドレス-20480の値
	GMW21504 ~	0x3600	ワードアドレス-21504の値
	GMW22528 ~	0x3800	ワードアドレス-22528の値
	GMW23552 ~	0x3A00	ワードアドレス-23552の値
GMW24576 ~	0x3C00	ワードアドレス-24576の値	
GMW25600 ~	0x3E00	ワードアドレス-25600の値	
GMW26624 ~	0x4200	ワードアドレス-26624の値	
GMW24648 ~	0x4400	ワードアドレス-27648の値	
GMW28672 ~	0x4600	ワードアドレス-28672の値	

(次のページへ続く)

< MP2300 シリーズ > (前のページから続く)

デバイス	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
保持レジスタ	GMW29696 ~	0x4800	ワードアドレス-29696の値
	GMW30720 ~	0x4A00	ワードアドレス-30720の値
	GMW31744 ~	0x4C00	ワードアドレス-31744の値
	GMW32768 ~	0x4E00	ワードアドレス-32768の値
	GMW33792 ~	0x5000	ワードアドレス-33792の値
	GMW34816 ~	0x5200	ワードアドレス-34816の値
	GMW35840 ~	0x5400	ワードアドレス-35840の値
	GMW36864 ~	0x5600	ワードアドレス-36864の値
	GMW37888 ~	0x5800	ワードアドレス-37888の値
	GMW38912 ~	0x5A00	ワードアドレス-38912の値
	GMW39936 ~	0x5C00	ワードアドレス-39936の値
	GMW40960 ~	0x5E00	ワードアドレス-40960の値
	GMW41984 ~	0x6000	ワードアドレス-41984の値
	GMW43008 ~	0x6200	ワードアドレス-43008の値
	GMW44032 ~	0x6400	ワードアドレス-44032の値
	GMW45056 ~	0x6600	ワードアドレス-45056の値
	GMW46080 ~	0x6800	ワードアドレス-46080の値
	GMW47104 ~	0x6A00	ワードアドレス-47104の値
	GMW48128 ~	0x6C00	ワードアドレス-48128の値
	GMW49152 ~	0x6E00	ワードアドレス-49152の値
	GMW50176 ~	0x7000	ワードアドレス-50176の値
	GMW51200 ~	0x7200	ワードアドレス-51200の値
	GMW52224 ~	0x7400	ワードアドレス-52224の値
	GMW53248 ~	0x7600	ワードアドレス-53248の値
	GMW54272 ~	0x7800	ワードアドレス-54272の値
	GMW55296 ~	0x7A00	ワードアドレス-55296の値
	GMW56320 ~	0x7C00	ワードアドレス-56320の値
	GMW57344 ~	0x7E00	ワードアドレス-57344の値
	GMW58368 ~	0x8200	ワードアドレス-58368の値
	GMW59392 ~	0x8400	ワードアドレス-59392の値
	GMW60416 ~	0x8600	ワードアドレス-60416の値
	GMW61440 ~	0x8800	ワードアドレス-61440の値
	GMW62464 ~	0x8A00	ワードアドレス-62464の値
	GMW63488 ~	0x8C00	ワードアドレス-63488の値
GMW64512 ~	0x8E00	ワードアドレス-64512の値	

(次のページへ続く)

< MP2300 シリーズ > (前のページから続く)

デバイス	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
入力レジスタ	GIW0000 ~	0x2000	ワードアドレスの値
	GIW0400 ~	0x2200	ワードアドレス-1024の値
	GIW0800 ~	0x2400	ワードアドレス-2048の値
	GIW0C00 ~	0x2600	ワードアドレス-3072の値
	GIW1000 ~	0x2800	ワードアドレス-4096の値
	GIW1400 ~	0x9E00	ワードアドレス-5120の値
	GIW1800 ~	0xA000	ワードアドレス-6144の値
	GIW1C800 ~	0xA200	ワードアドレス-7168の値
	GIW2000 ~	0xA400	ワードアドレス-8192の値
	GIW2400 ~	0xA600	ワードアドレス-9216の値
	GIW2800 ~	0xA800	ワードアドレス-10240の値
	GIW2C00 ~	0xAA00	ワードアドレス-11264の値
	GIW3000 ~	0xAC00	ワードアドレス-12288の値
	GIW3400 ~	0xAE00	ワードアドレス-13312の値
	GIW3800 ~	0xB000	ワードアドレス-14336の値
	GIW3C00 ~	0xB200	ワードアドレス-15360の値
	GIW4000 ~	0xB400	ワードアドレス-16384の値
	GIW4400 ~	0xB600	ワードアドレス-17408の値
	GIW4800 ~	0xB800	ワードアドレス-18432の値
	GIW4C00 ~	0xBA00	ワードアドレス-19456の値
	GIW5000 ~	0xBC00	ワードアドレス-20480の値
	GIW5400 ~	0xBE00	ワードアドレス-21504の値
	GIW5800 ~	0xC000	ワードアドレス-22528の値
	GIW5C00 ~	0xC200	ワードアドレス-23552の値
GIW6000 ~	0xC400	ワードアドレス-24576の値	
GIW6400 ~	0xC600	ワードアドレス-25600の値	
GIW6800 ~	0xC800	ワードアドレス-26624の値	
GIW6C00 ~	0xCA00	ワードアドレス-27648の値	
GIW7000 ~	0xCC00	ワードアドレス-28672の値	
GIW7400 ~	0xCE00	ワードアドレス-29696の値	
GIW7800 ~	0xD000	ワードアドレス-30720の値	
GIW7C00 ~	0xD200	ワードアドレス-31744の値	
LSエリア	LS0 ~	0x4000	ワードアドレスの値

インバータ

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
ビットデバイス	ビットレジスタ	BR0000 ~ BR03FF	8200	ワードアドレス
		BR0400 ~ BR07FF	8400	
		BR0800 ~ BR0BFF	8600	
ワードデバイス	レジスタ	0000 ~ 03FF	0200	
		0400 ~ 07FF	0400	
		0800 ~ 0BFF	0600	
	LSエリア	LS0000 ~	4000	

付 .3 アドレス一括変換表

下記にアドレス一括変換表を示します。

		変換後				
		コイル (GMB)	入力リレー (GIB)	保持レジスタ (GMW)	入力レジスタ (GIW)	LS
変換前	コイル (GMB)	○	○	○	○	○
	入力リレー (GIB)	○	○	○	○	○
	保持レジスタ (GMW)	○	○	○	○	○
	入力レジスタ (GIW)	○	○	○	○	○
	LS	○	○	○	○	○

： 変換モードにワードを設定すると、ワードとビットの両方を変換します。ビットを設定すると、ビットのみ変換します。